

千歳市まちづくり団体アンケート

調査報告書

平成 3 1 年 3 月

千 歳 市

目 次

I 調査の概要 1

- (1) 調査の目的 2
- (2) 調査の方法 2
- (3) 回収状況 2
- (4) 結果の見方 2
- (5) 過去のアンケートとの比較 2
- (6) 調査の実施機関 2

II 調査の結果 3

1 調査結果の概要 4

- (1) 団体の活動状況 4
- (2) 団体が困っていることなど 6
- (3) 今後の活動規模の意向 6
- (4) 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度と重要度 7
- (5) まちづくりの評価 8

2 集計結果 9

- (1) 団体種別 9
- (2) 活動人数 10
- (3) 活動分野 11
- (4) 活動年数 15
- (5) 活動頻度 16
- (6) 現在困っていることや悩んでいること 18
- (7) 今後の活動規模の意向 24
- (8) 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度・重要度 26
- (9) 5年間の取り組みの評価 36
- (10) 今後のまちづくりに関するアイデアや提案など（自由記述） 38

III 資料編 資料 1

1 自由記述（【問 10】まちづくりや市民協働に関する意見・提案など） 資料 2

- (1) 町内会 資料 2
- (2) その他の団体 資料 6
- (3) 団体種別不明 資料 10

2 調査票 資料 11

I 調査の概要

（１）調査の目的

「千歳市第７期総合計画（2021～2030 年）」の策定にあたり、市内で活動する各種団体の課題や市が行う活動支援に対する評価等を把握し、市民協働の推進や計画策定の参考とするために実施しました。

（２）調査の方法

対象	町内会や福祉団体など、千歳市内で活動する各種団体
調査方法	郵送で配付し、郵送または web アンケートによる回収（回答は無記名）
実施時期	平成 30 年 11 月中旬～12 月上旬

（３）回収状況

配付数：305 票

回収数：238 票（郵送 224 票、web14 票）

回収率：78.0%

＜参考：過年度調査（平成 20 年度）の回収状況＞
313 票配付、170 票回収（回収率：54.3%）

（４）結果の見方

- ・ 回答者数は、n 値を表示するか（n＝〇〇）、属性横の（ ）に記載しています。選択肢を複数回答できる質問では、回答割合が高い順番にグラフ内に並べています。
- ・ 説明文やグラフで用いる選択肢の文言は、調査票に記載した内容を省略している場合があります。実際の文言については、「Ⅲ 資料編」に掲載するアンケート調査票をご参照ください。
- ・ 回答がなかったものを無回答、回答条件に反するものを無効回答として集計しています。
- ・ 選択肢を複数回答できる質問では、回答割合が高い順番にグラフ内に並べています。
- ・ 集計結果は、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までを百分率（％）で表示しています。そのため、単数回答（選択肢から 1 つだけ選ぶ回答）の質問では、割合の合計が 100.0%にならないことがあります。
- ・ 集計結果の比較や順位付けは、回答割合を用いて行っています。なお、一部結果については、「加重平均値」や「相関係数」を用いており、詳細については該当ページで説明しています。
- ・ 集計結果の比較や順位付けは、小数第 3 位以下も考慮して行っています。そのため、記載されている値が同じであっても順位や高低が異なる場合があります。
- ・ 属性別の集計結果は、特徴や傾向がみられたものを中心に掲載しています。

（５）過去のアンケートとの比較

一部の質問は、平成 20（2008）年度に実施した前回アンケートの結果と比較を行っています。

（６）調査の実施機関

本アンケート調査は、以下の機関が実施しました。

企画・実施：千歳市役所 企画部企画課 長期総合計画策定担当

集計・分析：日本データーサービス株式会社

Ⅱ 調査の結果

1 調査結果の概要

(1) 団体の活動状況

<活動人数>

「10人以上 50人未満」が最も高く、次いで「50人以上 100人未満」が高くなっています。【10 ページ】

<活動分野>

「福祉ボランティア」が最も高く、次いで「環境保護（リサイクル、省エネルギーなど）」「児童・青少年、子育て」「交通安全・防災・防犯」が高くなっています。【11 ページ】

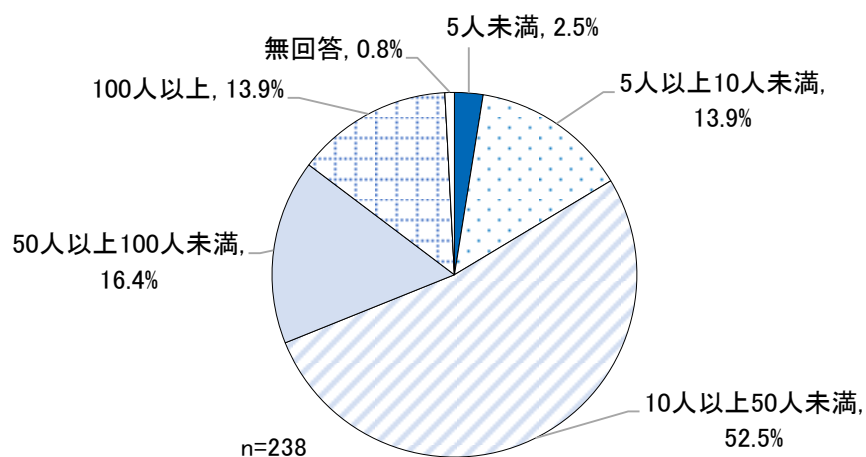
<活動年数>

「10年以上」が約9割を占めています。【15 ページ】

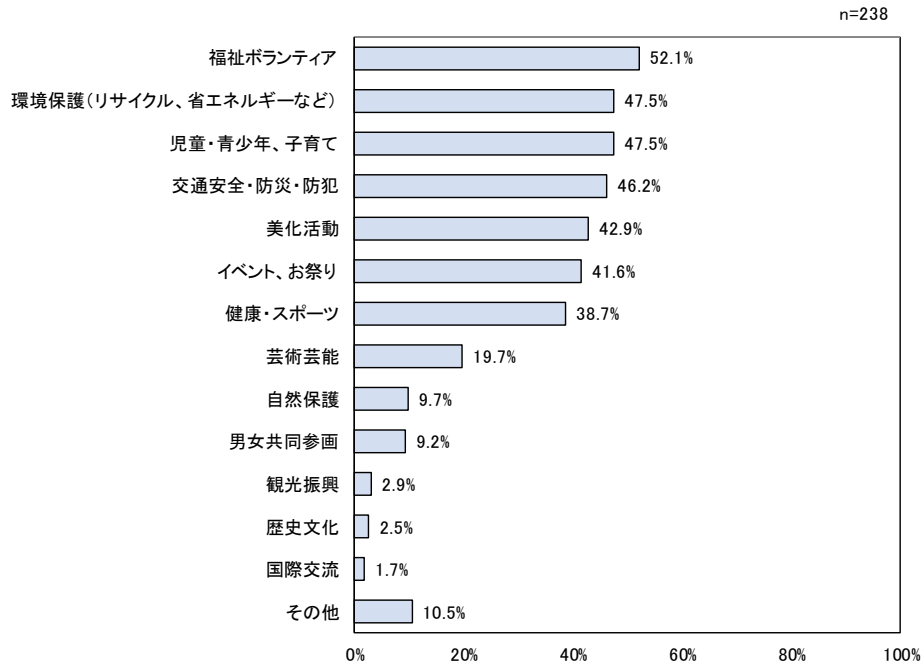
<活動頻度>

「月に数回程度」が最も高く、次いで「年に数回程度」「週に 1、2 回程度」が高くなっています。【16 ページ】

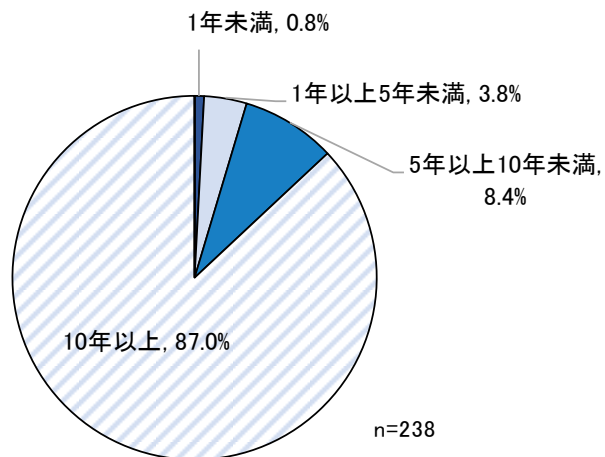
【問2】活動人数



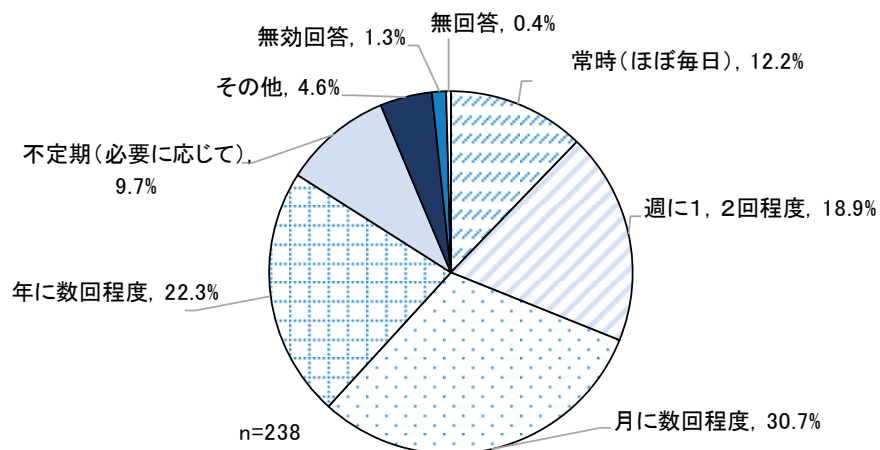
【問3】活動分野（当てはまるもの全て）



【問4】活動年数



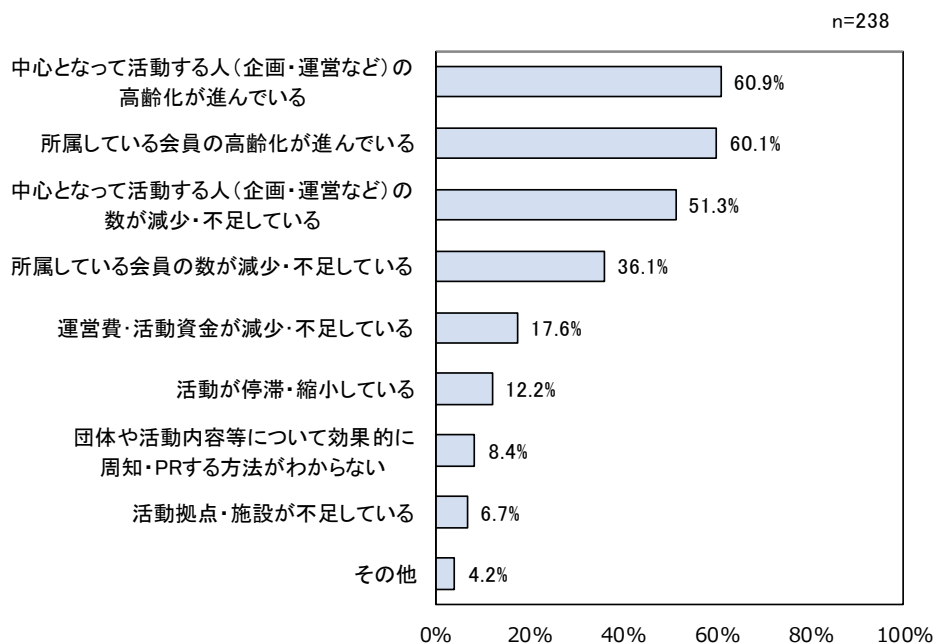
【問5】活動頻度



(2) 団体が困っていることなど

「中心となって活動する人（企画・運営など）の高齢化が進んでいる」が最も高く、次いで「所属している会員の高齢化が進んでいる」「中心となって活動する人（企画・運営など）の数が減少・不足している」が高くなっています。【18 ページ】

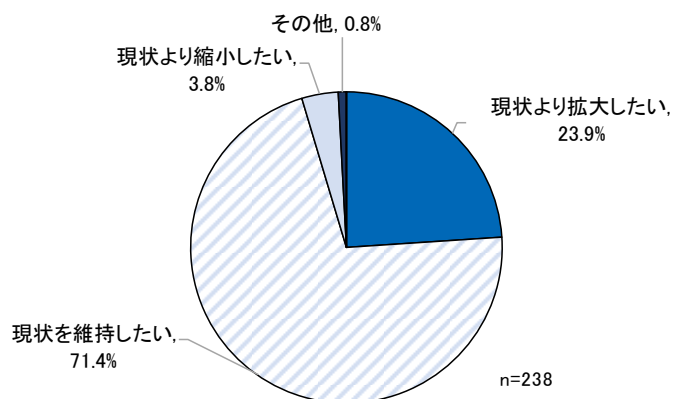
【問 6】現在困っていることや悩んでいること（3つまで）



(3) 今後の活動規模の意向

「現状を維持したい」が約7割で最も高くなっており、「現状より拡大したい」は約2割となっています。【24 ページ】

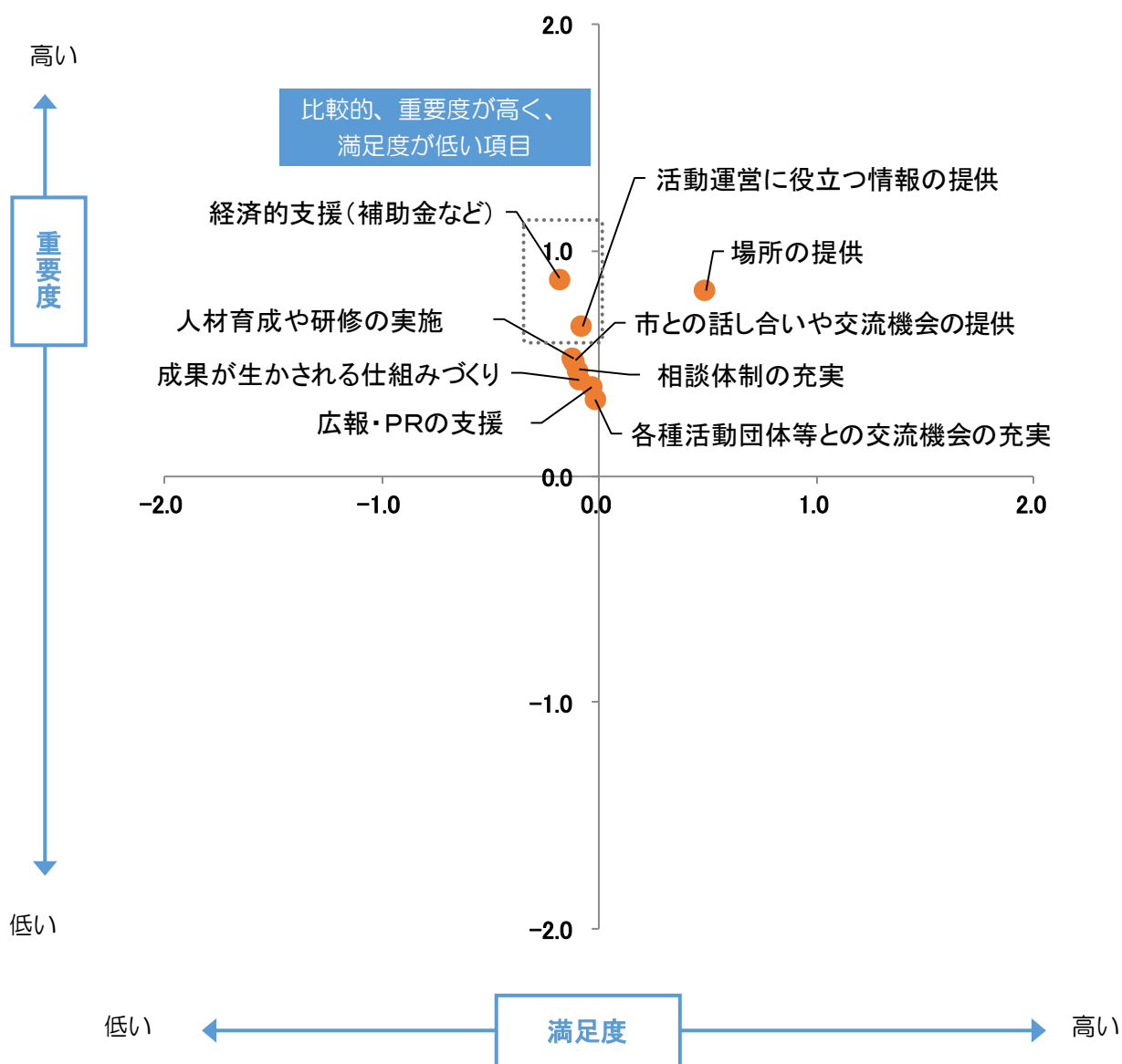
【問 7】今後の活動規模の意向



(4) 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度と重要度

比較的重要度が高く、千歳市の取り組みに関する満足度が高い項目は「活動や会議などに利用できる場所の提供」となっています。一方、比較的重要度が高く、満足度が低い項目は「地域に貢献する活動を行う上での経済的な支援（補助金など）」「活動運営に役立つ情報の提供」となっています。【34 ページ】

支援に関する全体的な評価（全体評価）に最も影響のある項目は、「地域に貢献する活動を行う上での経済的な支援（補助金など）」です。【35 ページ】

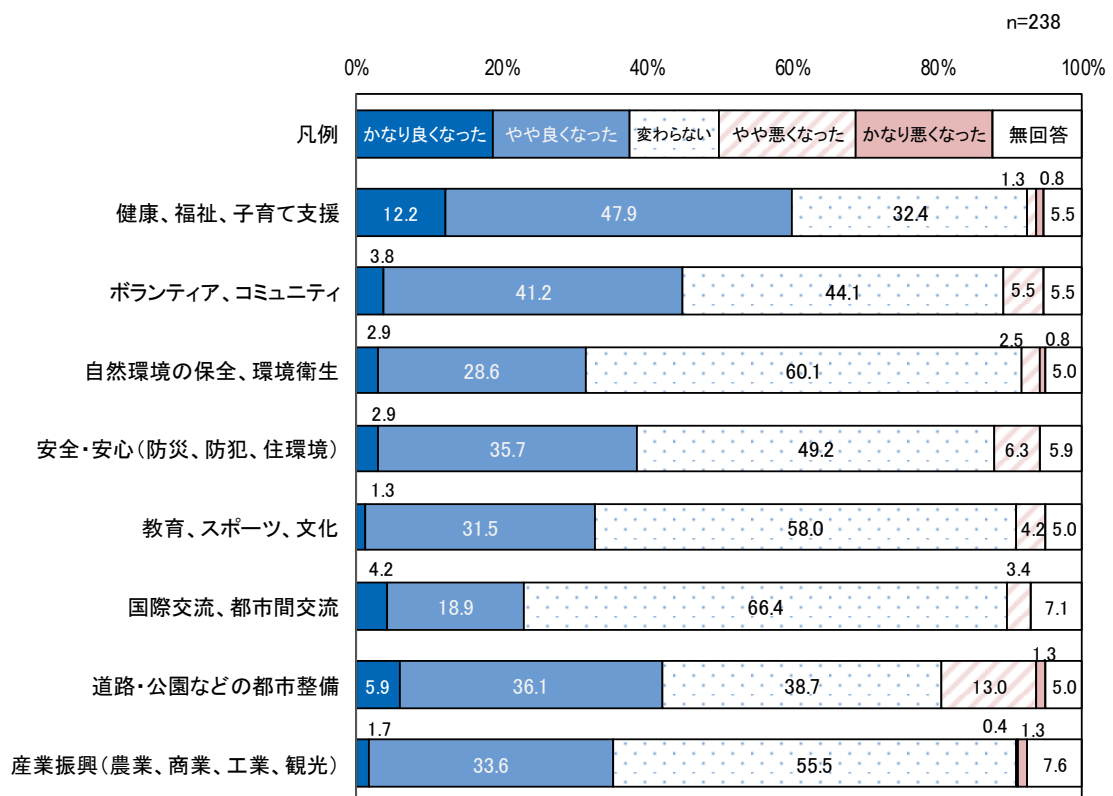


(5) まちづくりの評価

5年前と比較して、良くなったと感じている割合が比較的高い分野は、「健康、福祉、子育て支援」「ボランティア、コミュニティ」です。【36 ページ】

一方、「道路・公園などの都市整備」は、悪くなったと感じている割合が他の分野と比べて高くなっています。【36 ページ】

【問9】各分野における5年間の取り組みの評価



2 集計結果

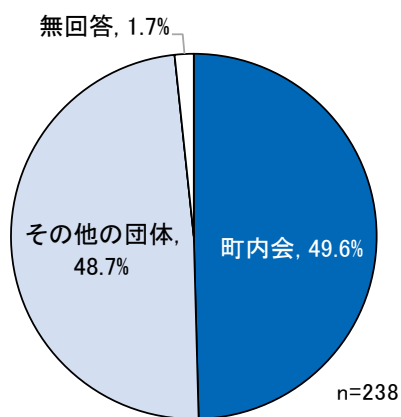
(1) 団体種別

【問 1】

貴団体の団体種別について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。

「町内会」が49.6%、「その他の団体」が48.7%で、概ね半数ずつとなっています。

【問 1】 団体種別



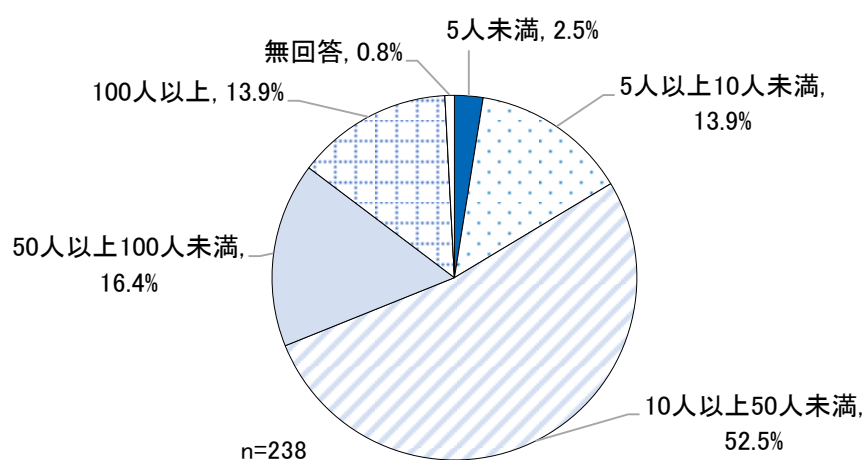
(2) 活動人数

【問2】

貴団体で活動している人数について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。
活動人数が明確ではない場合は、おおよその人数で構いません。

「10人以上 50人未満」(52.5%) が最も高く、次いで「50人以上 100人未満」(16.4%)
となっており、活動人数 100人未満の団体が約9割となっています。

【問2】活動人数

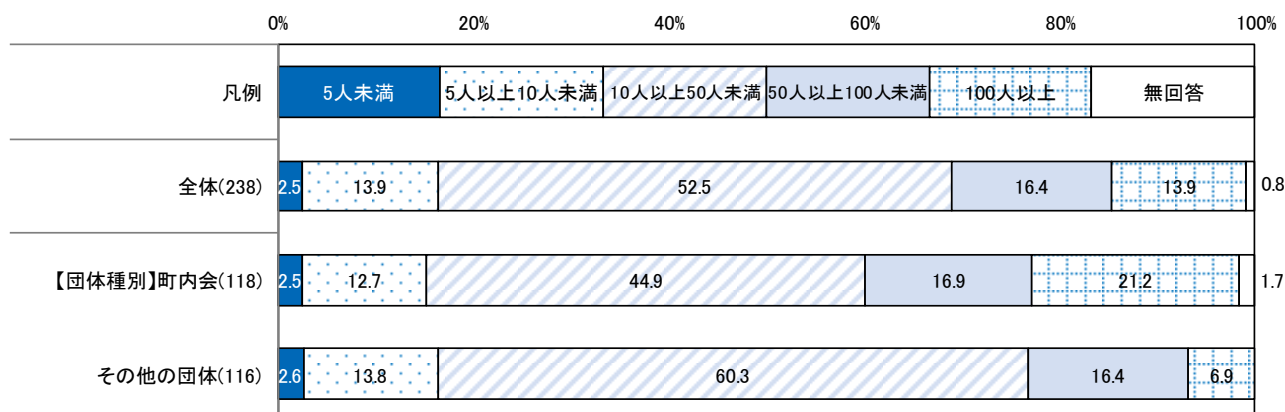


<団体種別>

町内会、その他の団体ともに「10人以上 50人未満」が最も高くなっています。

町内会は、「100人以上」が約2割となっており、その他の団体は「10人以上 50人未満」が約6割となっています。

【問2】活動人数<団体種別>



(3) 活動分野

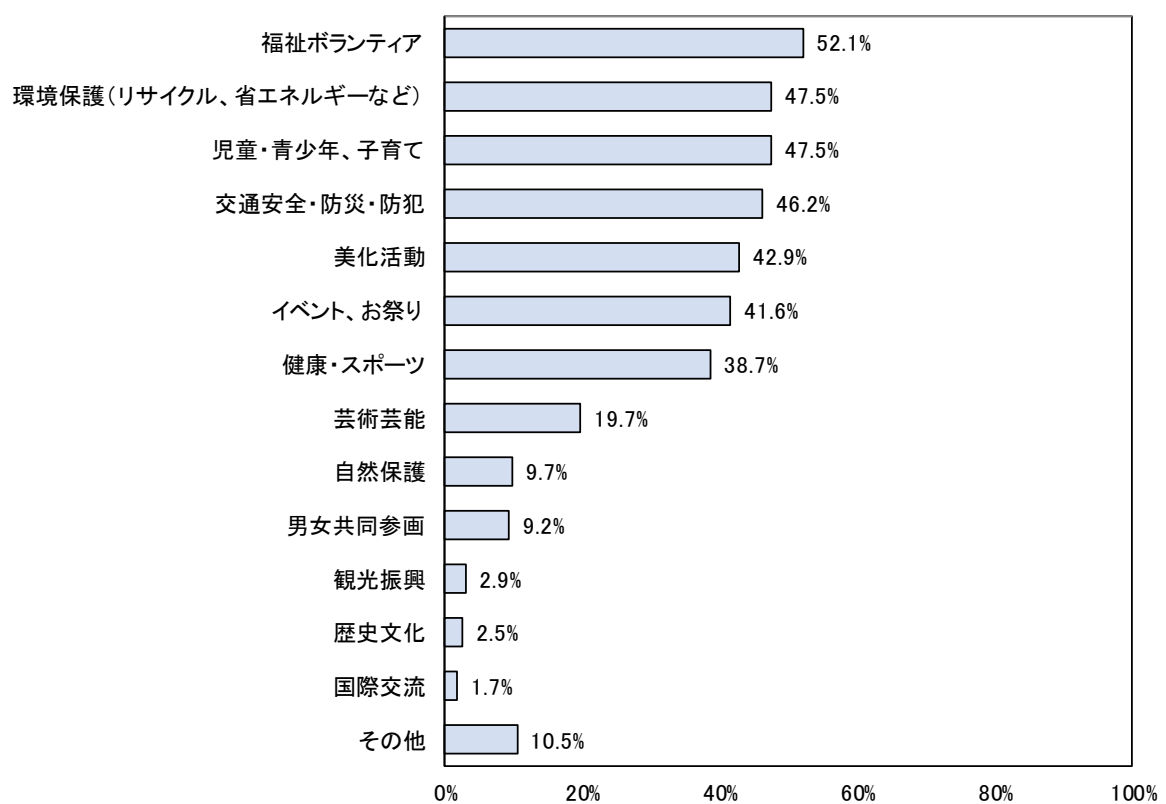
【問3】

貴団体の活動分野について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

「福祉ボランティア」(52.1%) が最も高く、次いで「環境保護(リサイクル、省エネルギーなど)」「児童・青少年、子育て」(47.5%)、「交通安全・防災・防犯」(46.2%) が高くなっています。

【問3】活動分野(当てはまるもの全て)

n=238



その他の内容	・障がい者福祉関連(4) ・高齢者福祉、介護関連(3) ・手話関連(指導、研究)(2) ・子どもとの交流、スポーツ関連(2) など
--------	--

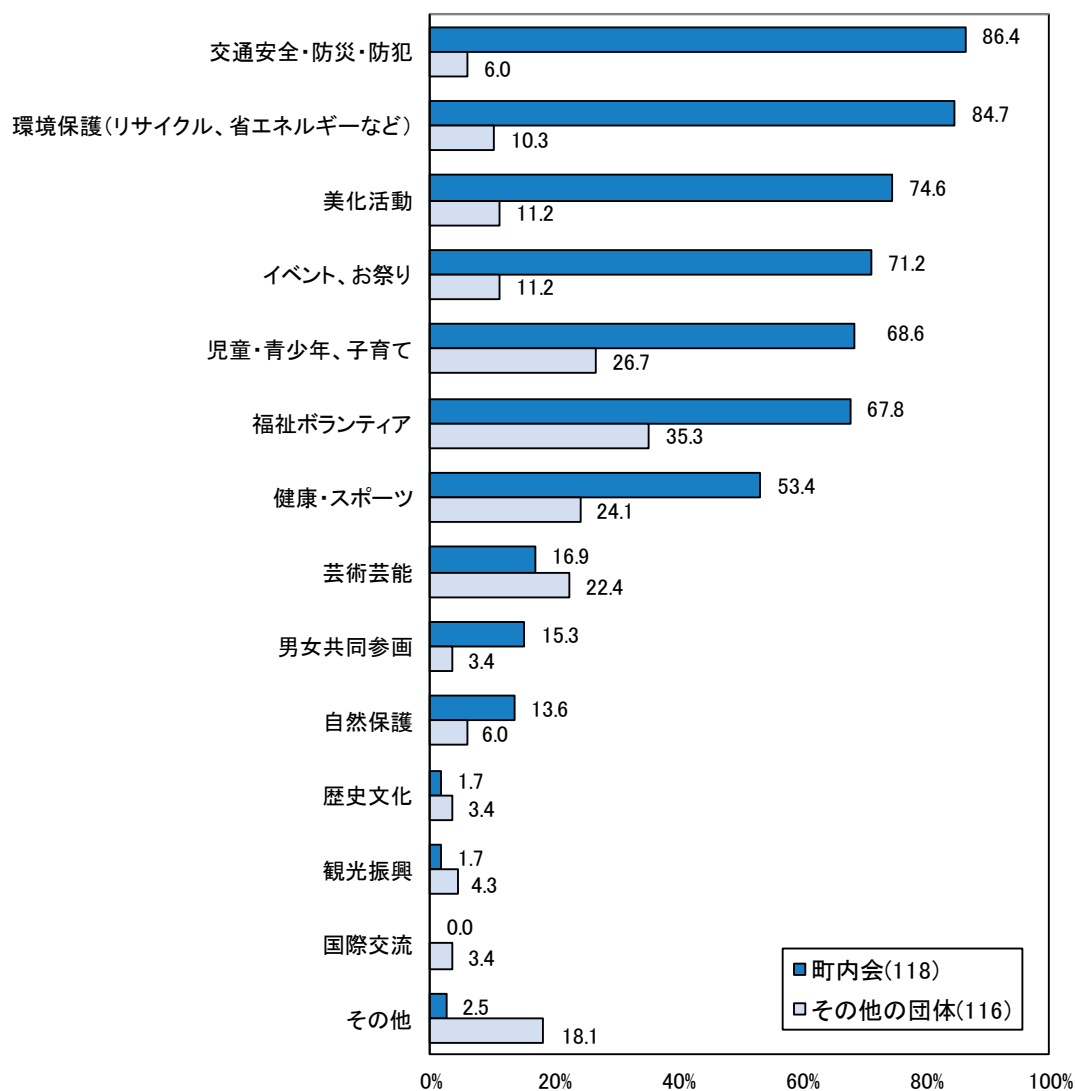
※同様の回答が複数あった場合、() 内に回答数を記載しています。

＜団体種別＞

町内会は、「交通安全・防災・防犯」「環境保護（リサイクル、省エネルギーなど）」が 8 割以上で高く、次いで「美化活動」「イベント、お祭り」などが高くなっています。

その他の団体は、「福祉ボランティア」が約 4 割で最も高く、次いで「児童・青少年、子育て」「健康・スポーツ」「芸術芸能」が高くなっています。

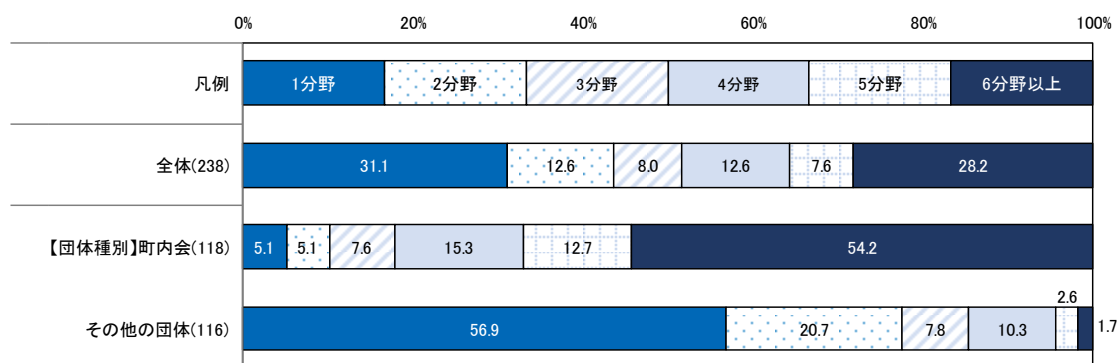
【問 3】活動分野（当てはまるもの全て）＜団体種別＞



＜活動分野の数＞

町内会は「6 分野以上」が 54.2%、その他の団体は「1 分野」が 56.9%となっています。

【問 3】活動分野の数＜団体種別＞

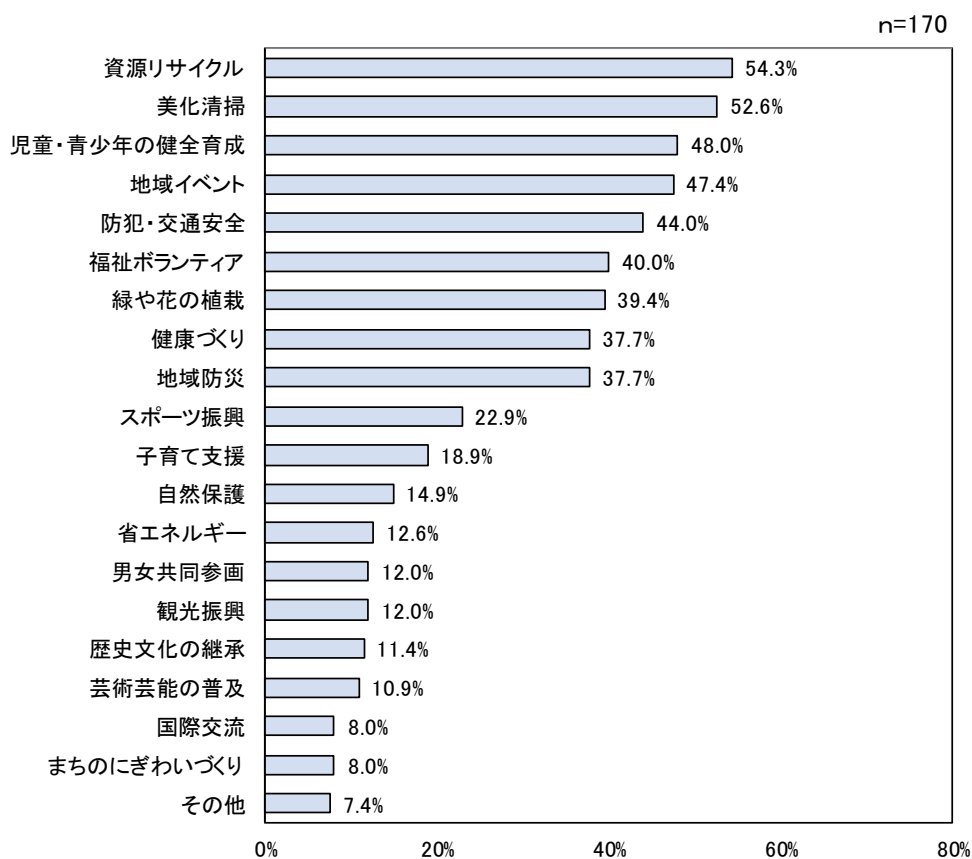


※最大回答数は 10 分野

＜参考：前回の結果＞

前回アンケートでは、参加・協力が可能な活動分野を質問しました。その結果、「資源リサイクル」「美化清掃」「児童・青少年の健全育成」「地域イベント」が約５割で高く、次いで「防犯・交通安全」「福祉ボランティア」などが高くなっています。

【参考：前回の結果】参加・協力が可能な活動分野（当てはまるもの全て）

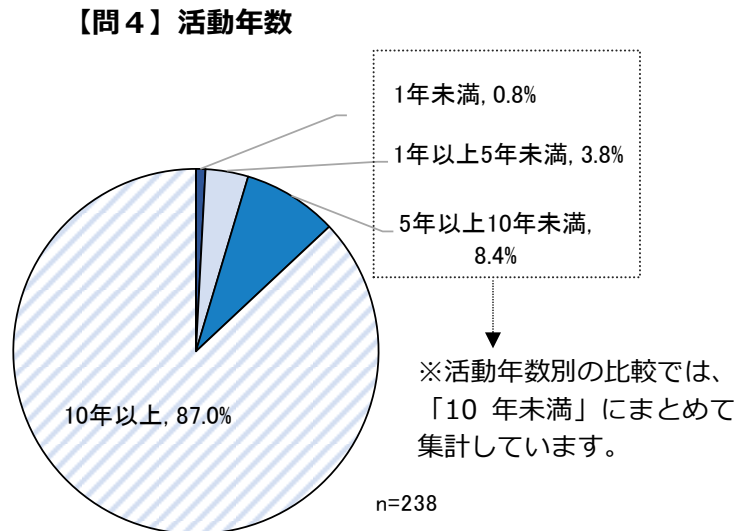


（４）活動年数

【問４】

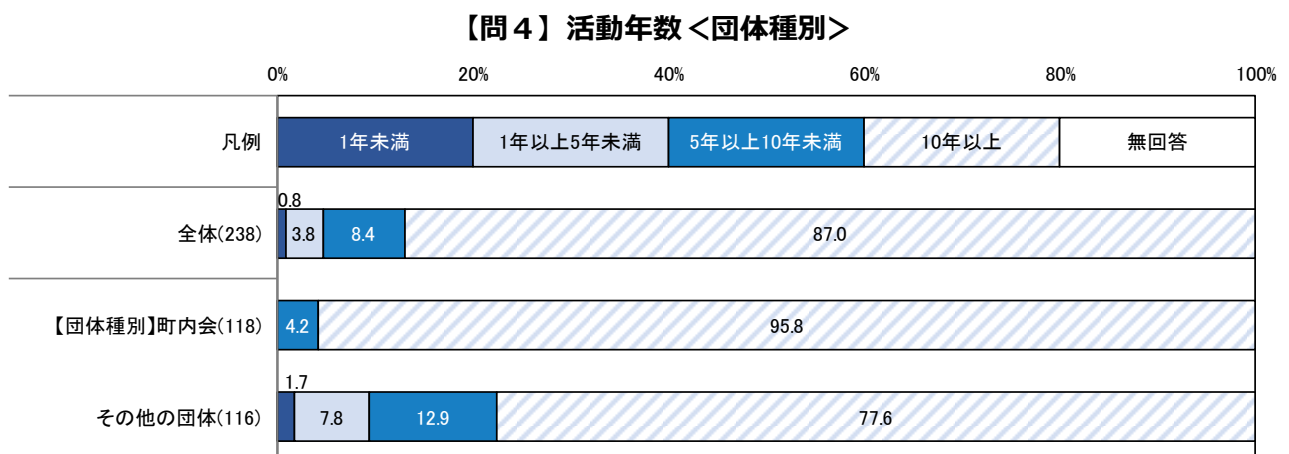
平成 30 年 10 月末時点における、貴団体の活動年数について、あてはまるものを 1 つ選んで、○印をつけてください。

「10 年以上」が 87.0%となっています。



<団体種別>

町内会は 9 割以上が「10 年以上」となっていますが、その他の団体では「10 年未満」が約 2 割みられます。



(5) 活動頻度

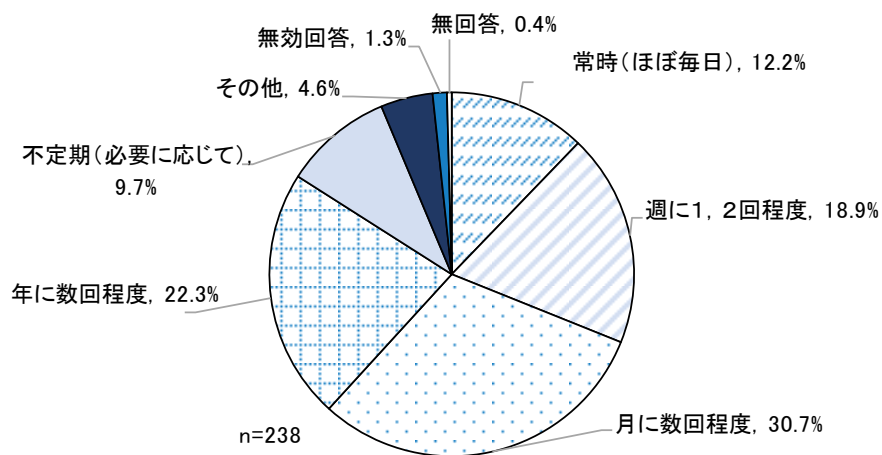
【問 5】

貴団体の活動頻度について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。

「月に数回程度」(30.7%) が最も高く、次いで「年に数回程度」(22.3%) が高くなっています。

また、約 3 割の団体が「週に 1 回以上」活動しており、「月に数回以上」活動している団体は約 6 割となっています。

【問 5】 活動頻度



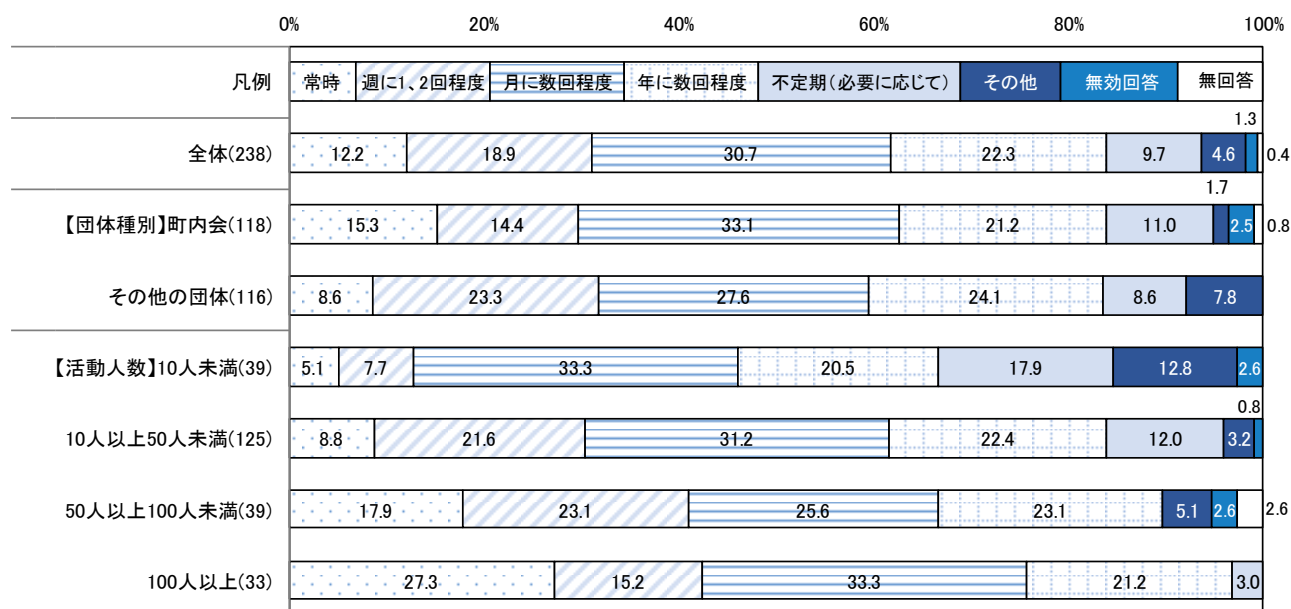
その他の内容	・週に 3、4 回程度 (2) ・所属している会員によって、常時や週に 1、2 回程度など頻度が異なる。 など
--------	--

※同様の回答が複数あった場合、() 内に回答数を記載しています。

<属性別>

- 団体種別でみると、町内会は「常時」がその他の団体と比べて高くなっています。
- 活動人数別でみると、人数が増えるにつれて活動頻度も高くなる傾向がみられます。

【問5】活動頻度<属性別：団体種別、活動人数>



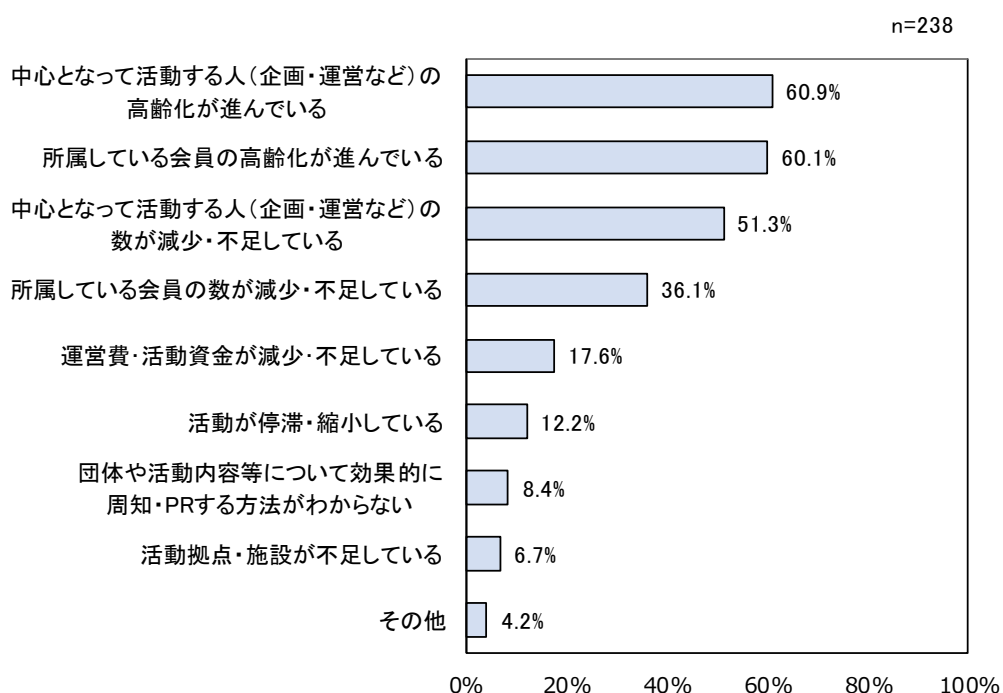
(6) 現在困っていることや悩んでいること

【問6】

貴団体の活動に関連して、現在困っていることや悩んでいることについて、特にあてはまるものを3つまで選んで、○印をつけてください。

「中心となって活動する人（企画・運営など）の高齢化が進んでいる」（60.9%）が最も高く、次いで「所属している会員の高齢化が進んでいる」（60.1%）、「中心となって活動する人（企画・運営など）の数が減少・不足している」（51.3%）が高くなっています。

【問6】現在困っていることや悩んでいること（3つまで）



その他の内容	・町内会活動への参加者が少ない（若い世代、現役世代、集合住宅世帯など）。（6） ・経済的、人的資源に見合った組織の統廃合および活動内容に見直しを行っている。 ・機材の保管、管理。 など
--------	--

※同様の回答が複数あった場合、（ ）内に回答数を記載しています。

<団体種別>

町内会は、

「中心となって活動する人（企画・運営など）の高齢化が進んでいる」

「所属している会員の高齢化が進んでいる」

「中心となって活動する人（企画・運営など）の数が減少・不足している」

がその他の団体と比べて高くなっています。

一方、その他の団体は、

「所属している会員の数が減少・不足している」

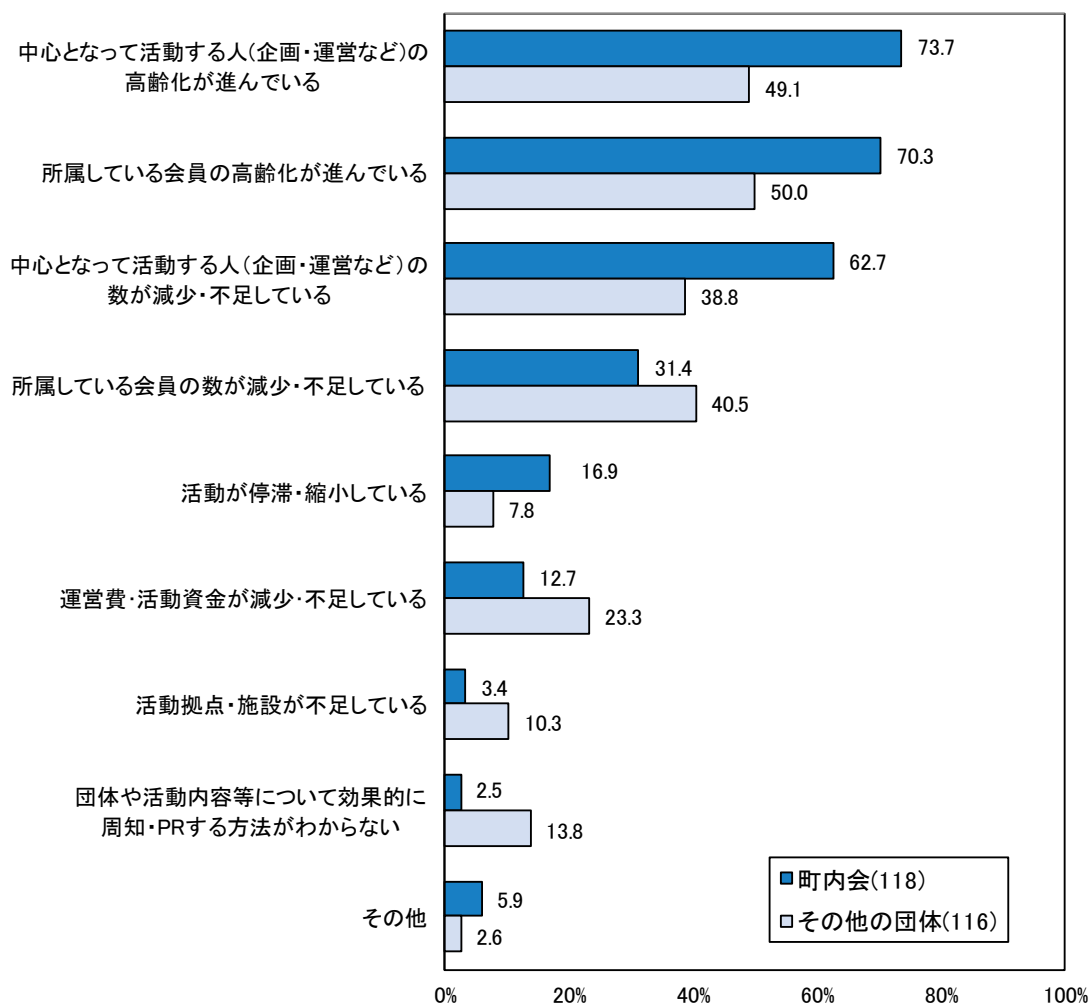
「運営費・活動資金が減少・不足している」

「活動拠点・施設が不足している」

「効果的に周知・PRする方法がわからない」

が町内会と比べて高くなっています。

【問6】現在困っていることや悩んでいること（3つまで）<団体種別>



<活動人数別>

10 人未満の団体は、

「中心となって活動する人（企画・運営など）の数が減少・不足している」

「所属している会員の数が減少・不足している」

「活動が停滞・縮小している」が、10 人以上の団体と比べて高くなっています。

100 人以上の団体は、

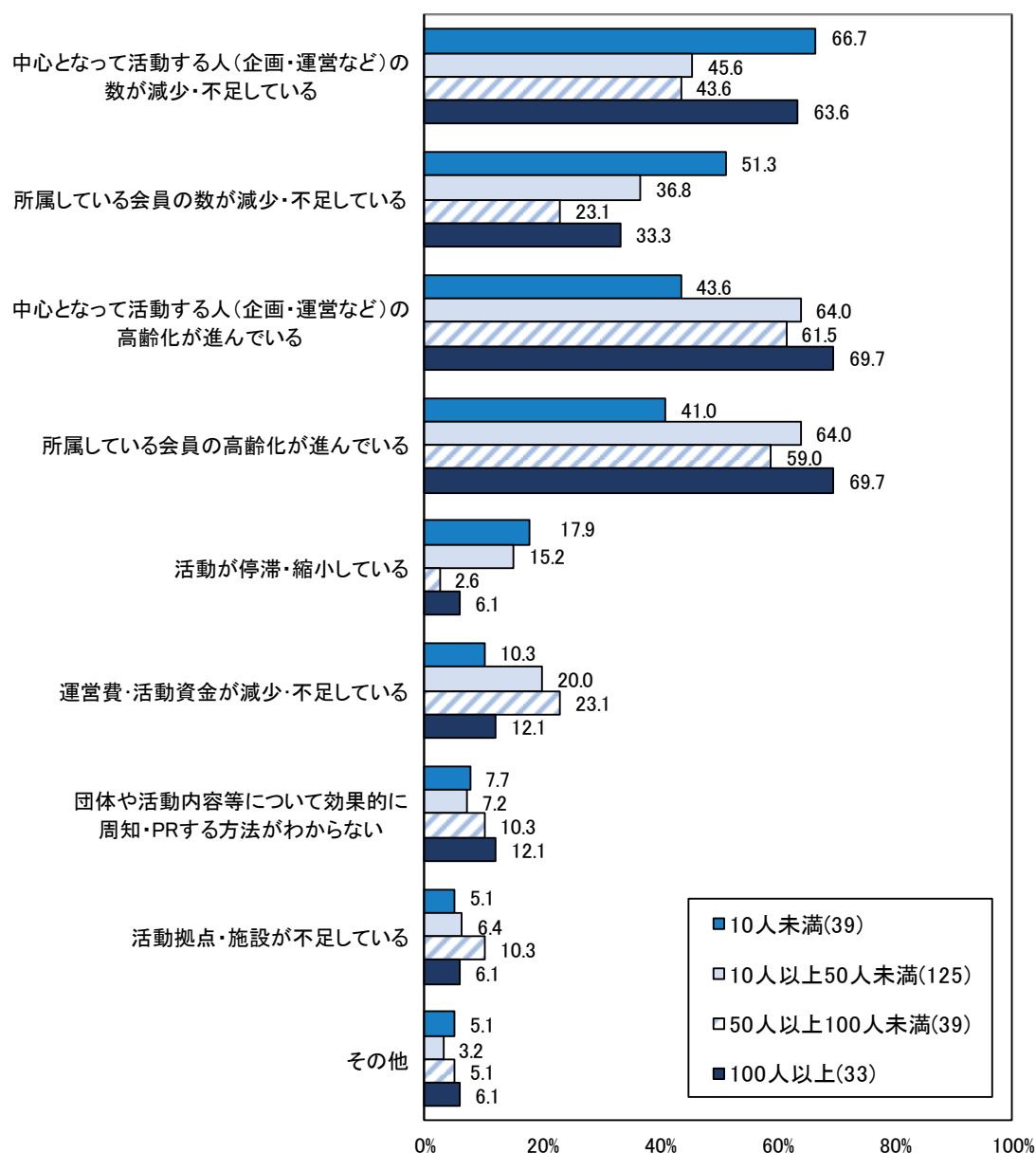
「中心となって活動する人（企画・運営など）の高齢化が進んでいる」

「所属している会員の高齢化が進んでいる」

などが 100 人未満の団体と比べて高くなっています。

このほか、「運営費・活動資金が減少・不足している」「活動拠点・施設が不足している」は、活動人数が増えるにつれて高くなっていますが、100 人以上の団体では低くなっています。

【問 6】現在困っていることや悩んでいること（3 つまで）<活動人数別>

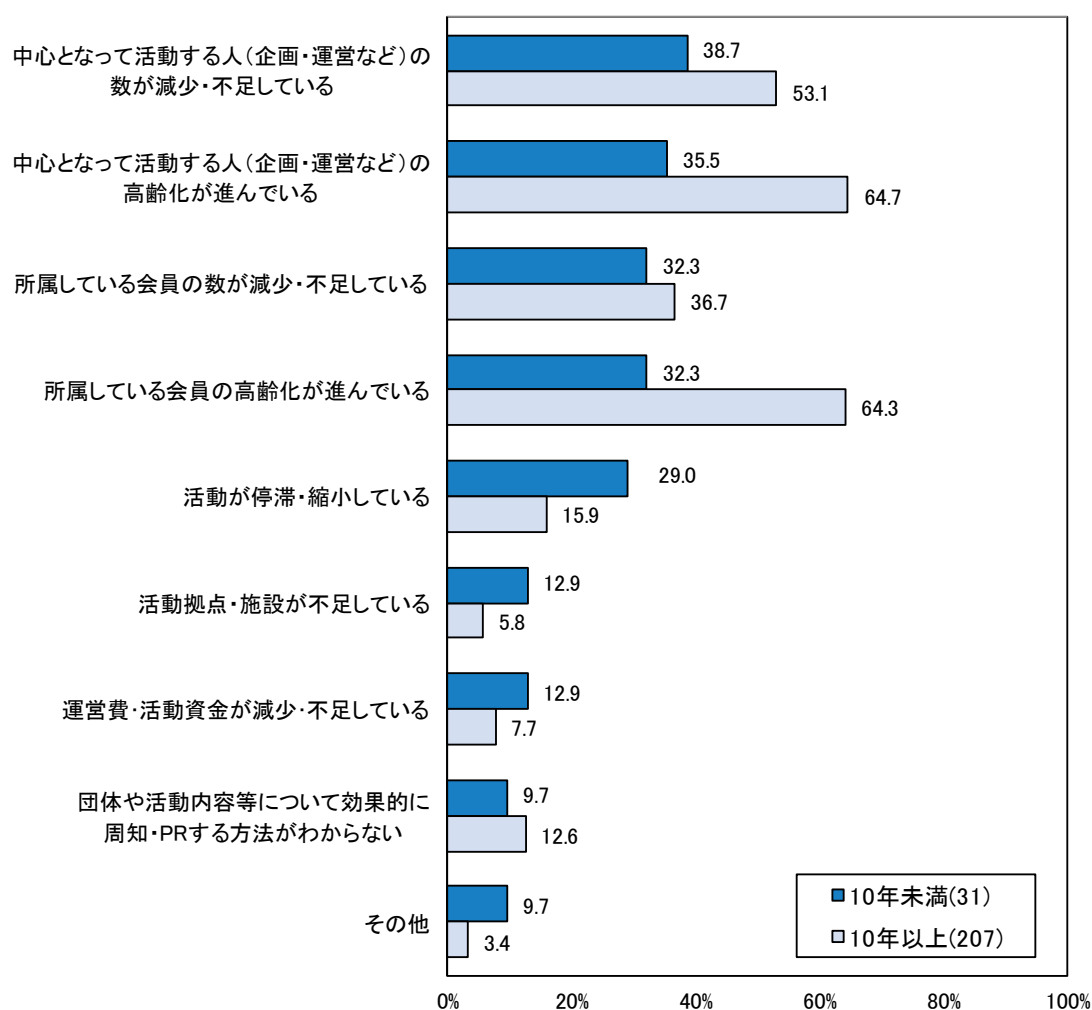


<活動年数別>

活動年数が10年未満の団体は、「活動が停滞・縮小している」「活動拠点・施設が不足している」「運営費・活動資金が減少・不足している」などが、10年以上の団体と比べて高くなっています。

活動年数が10年以上の団体は、「中心となって活動する人（企画・運営など）の数が減少・不足している」「中心となって活動する人（企画・運営など）の高齢化が進んでいる」「所属している会員の高齢化が進んでいる」などが、10年未満の団体と比べて高くなっています。

【問6】現在困っていることや悩んでいること（3つまで）<活動年数別>

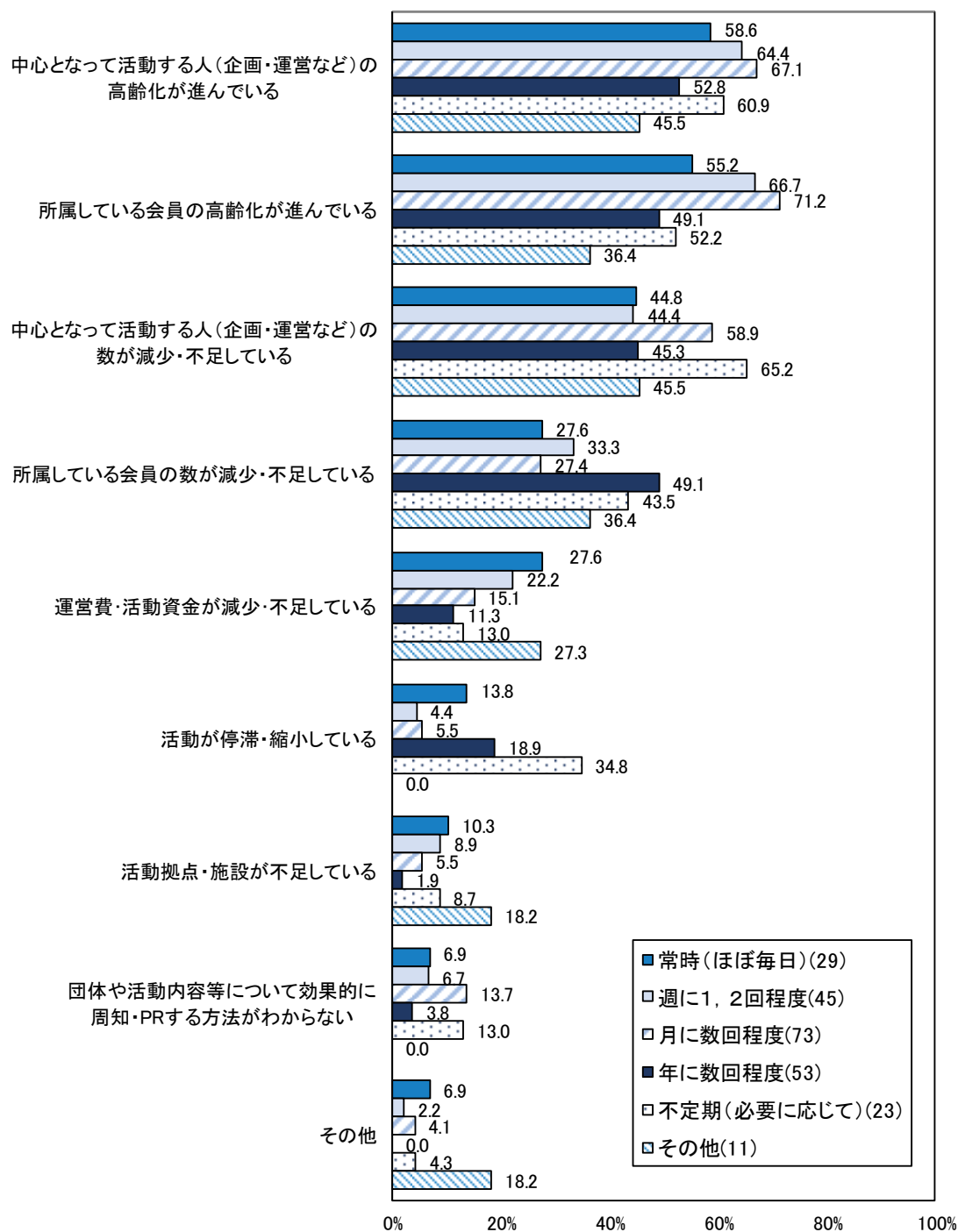


＜活動頻度別＞

「運営費・活動資金が減少・不足している」は、活動頻度が多いほど高くなる傾向がみられます。

また、「活動が停滞・縮小している」は、年に数回程度および不定期（必要に応じて）の団体が、他の活動頻度の団体と比べて高くなっています。

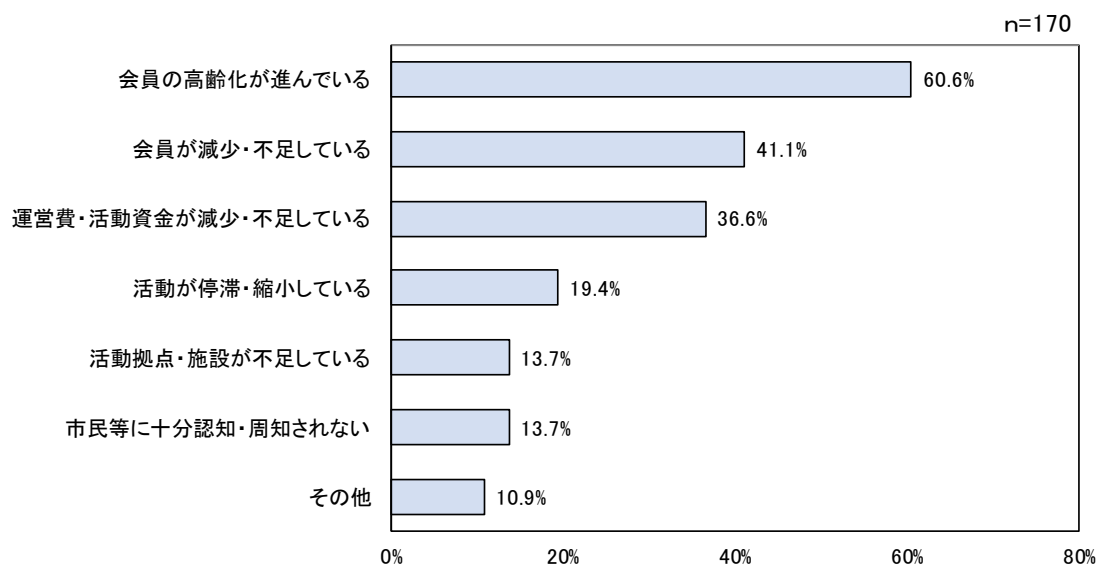
【問6】現在困っていることや悩んでいること（3つまで）＜活動頻度別＞



＜参考：前回の結果＞

前回アンケートの類似質問では、「会員の高齢化が進んでいる」が最も高く、次いで「会員が減少・不足している」「運営費・活動資金が減少・不足している」が高くなっており、今回と概ね同様の傾向がみられます。

【参考：前回の結果】現在困っていること、悩んでいること（当てはまるもの全て）



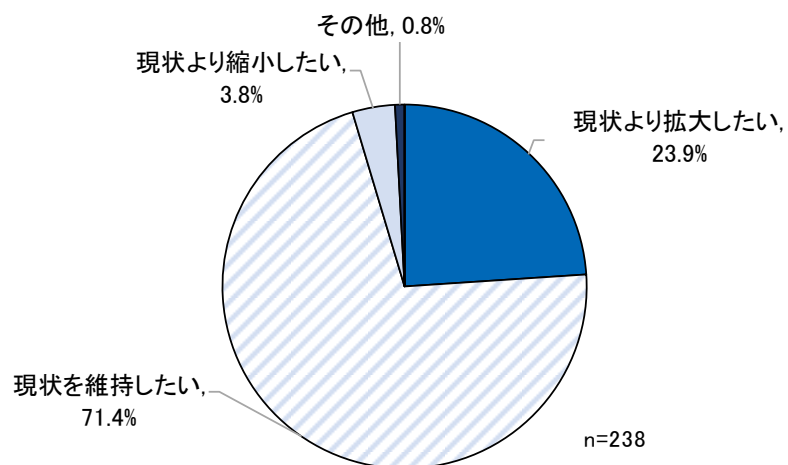
(7) 今後の活動規模の意向

【問7】

貴団体の今後における活動規模の意向について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。

「現状を維持したい」(71.4%)が最も高く、次いで「現状より拡大したい」(23.9%)が高くなっています。

【問7】 今後の活動規模の意向

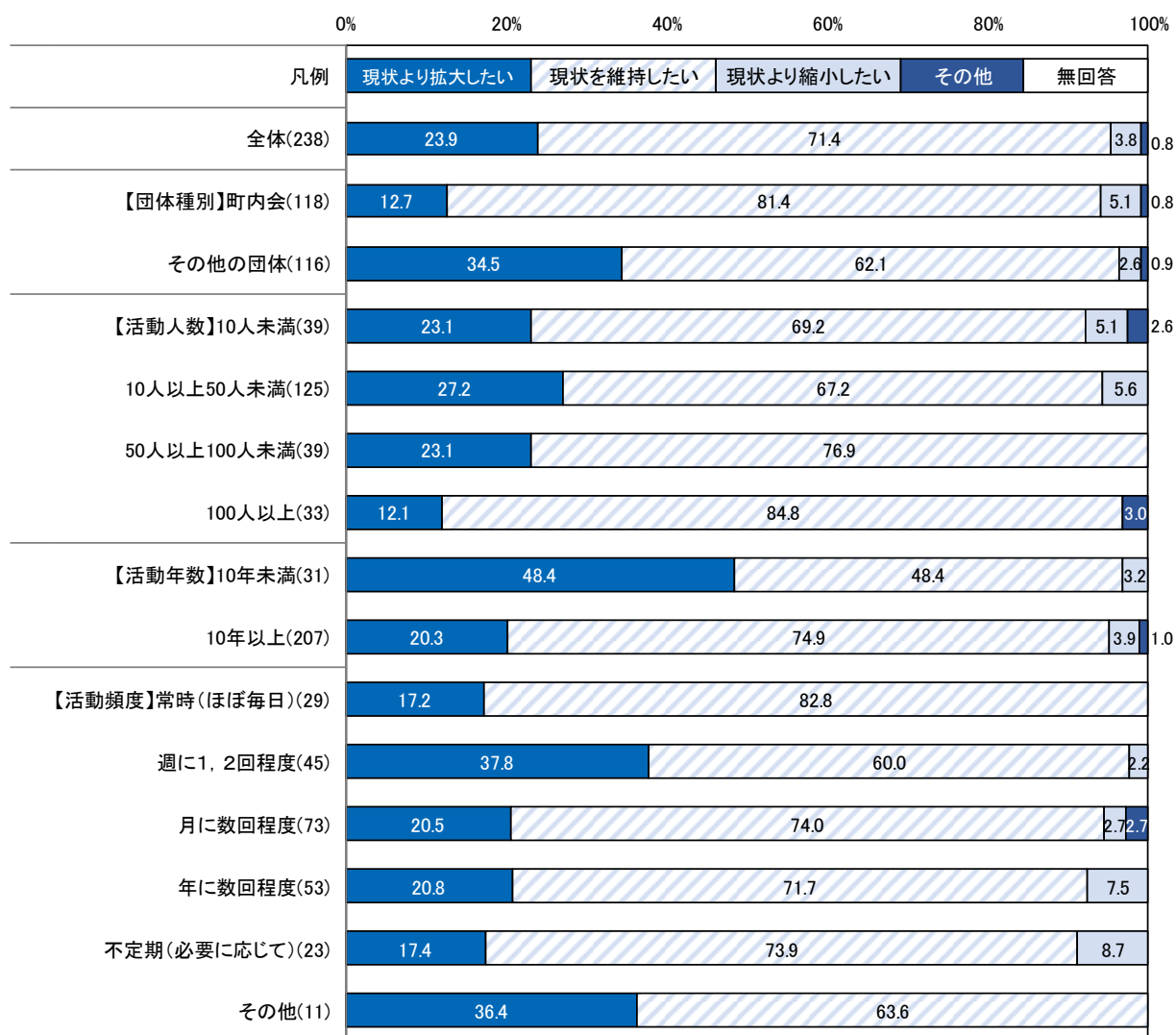


その他の内容	・会員の高齢化にともない、会の廃止を検討中である。 ・会員のニーズを踏まえ、縮小もやむを得ないと考えている。 など
--------	---

<属性別>

- 団体種別でみると、その他の団体は、「現状より拡大したい」が約 3 割で、町内会と比べて高くなっています。
- 活動人数別にみると、100 人以上の団体は、「現状を維持したい」が 100 人未満の団体と比べて高くなっています。
- 活動年数別にみると、10 年未満の団体は、「現状より拡大したい」が約 5 割で、10 年以上の団体と比べて高くなっています。
- 活動頻度別にみると、週に 1、2 回程度の団体は、「現状より拡大したい」が他の活動頻度の団体と比べて高くなっています。

【問 7】今後の活動規模の意向<属性別：団体種別、活動人数、活動年数、活動頻度>



（８）団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度・重要度

【問８】

団体活動を支援するための千歳市の取り組みについて、貴団体の、現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。

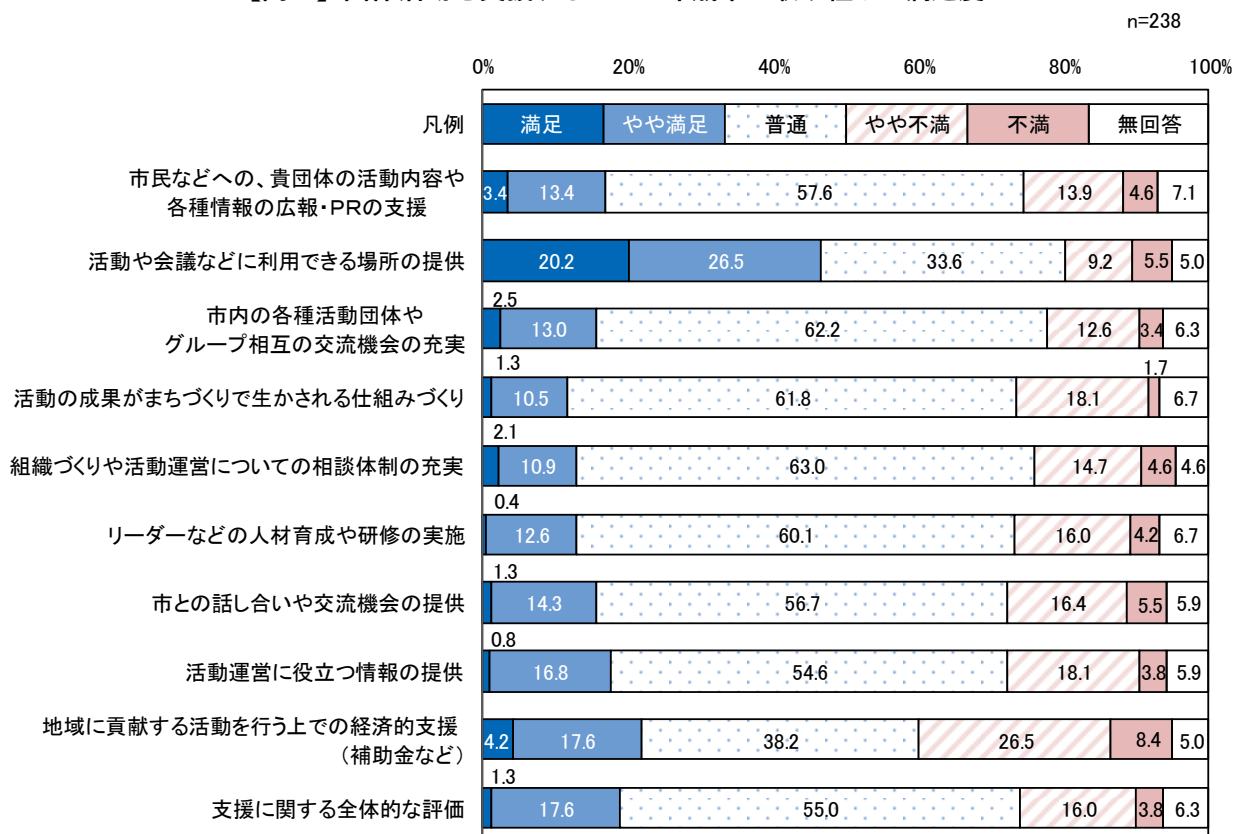
それぞれの項目について、下の「①満足度」と「②重要度」の各選択肢から、貴団体の考えにあてはまるものを１つずつ選んで、○印をつけてください。

①回答割合（％）による分析

ア）全体

- 「満足」「やや満足」の合計が最も高いのは、「活動や会議などに利用できる場所の提供」（46.7%）で、次いで「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」（21.8%）となっています。
- 「やや不満」「不満」の合計が最も高いのは、「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」（34.9%）で、次いで「市との話し合いや交流機会の提供」「活動運営に役立つ情報の提供」（21.9%）が高くなっています。
- 支援に関する全体的な評価（全体評価）は、「満足」「やや満足」の合計と「やや不満」「不満」の合計がともに約２割となっています。

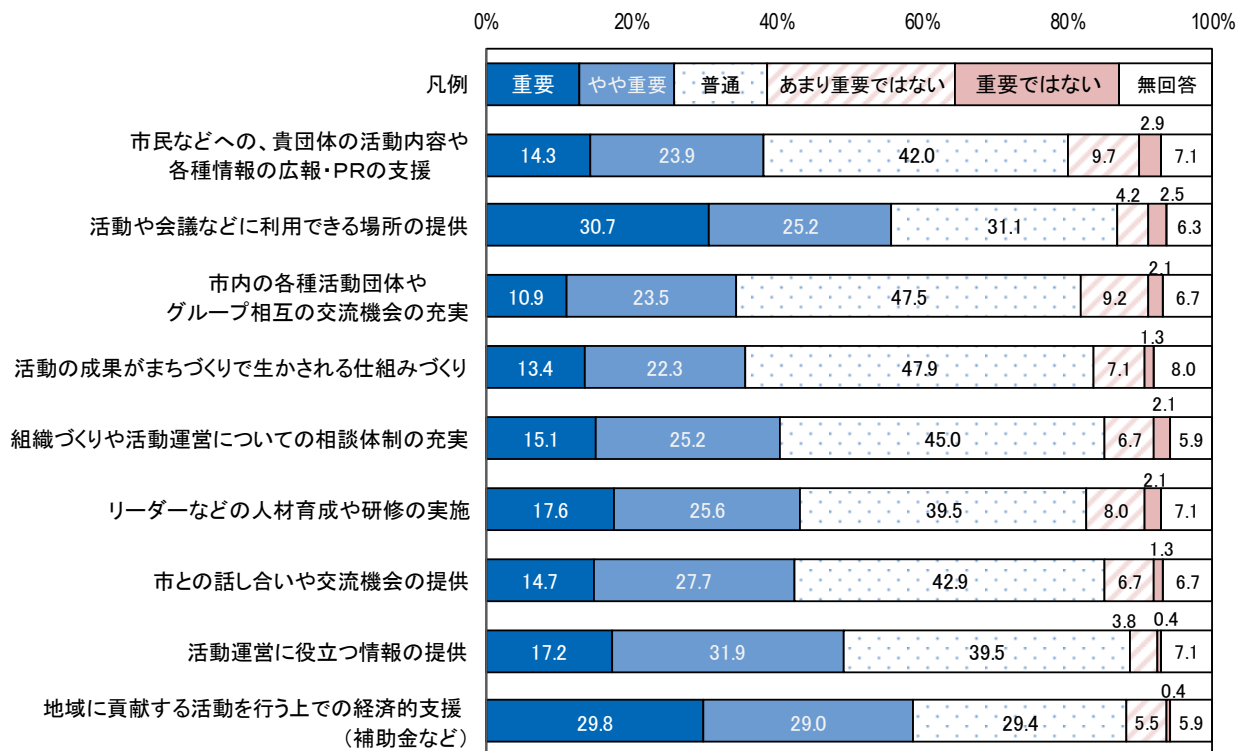
【問８】団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度



- 「重要」「やや重要」の合計は、「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」（58.8%）が最も高く、次いで「活動や会議などに利用できる場所の提供」（55.9%）、「活動に役立つ情報の提供」（49.1%）が高くなっています。
- 「あまり重要ではない」「重要ではない」の合計は、「市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援」（12.6%）が最も高く、次いで「市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実」（11.3%）となっています。

【問 8】 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの重要度

n=238

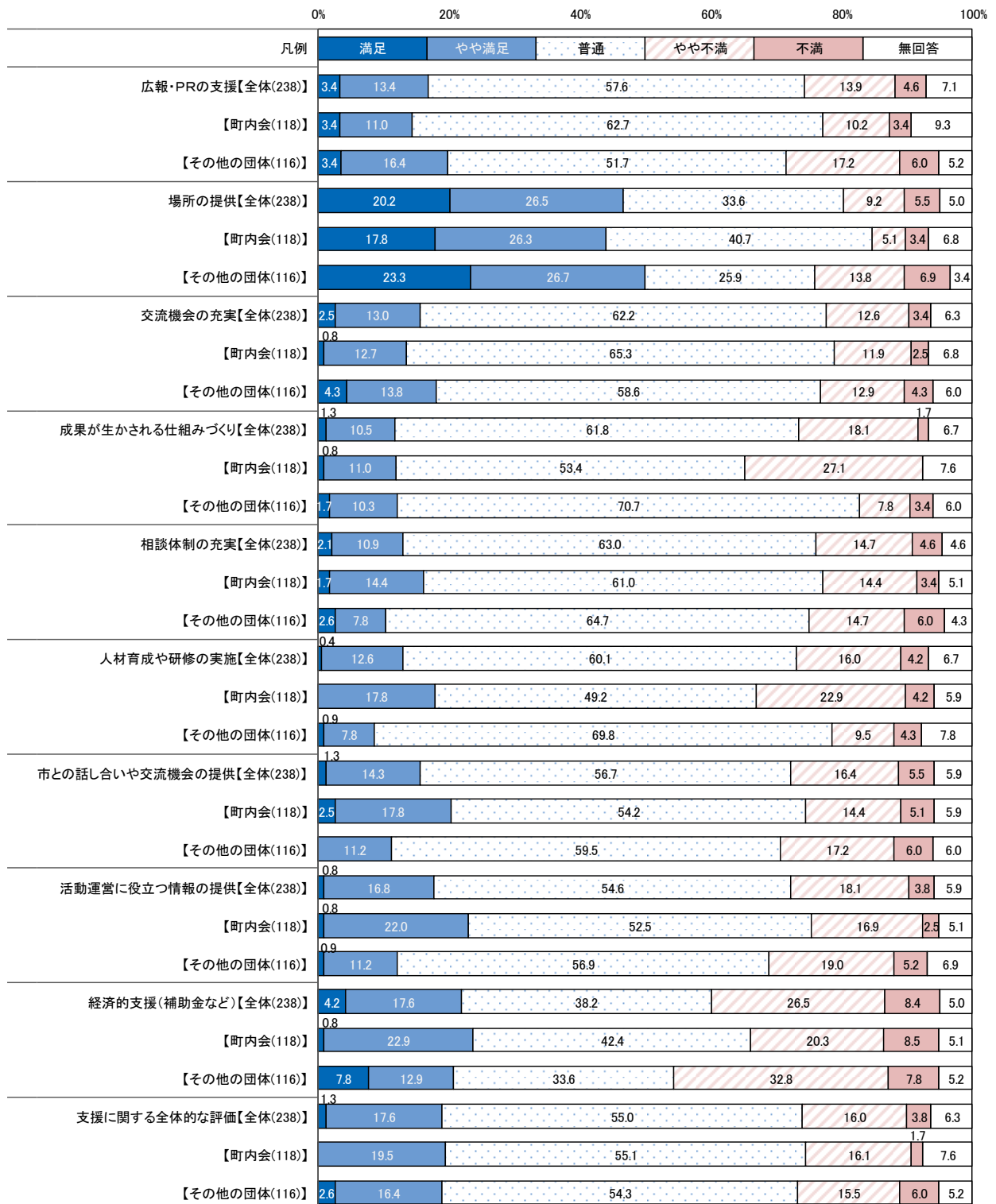


イ) 団体種別の満足度

「満足」「やや満足」の合計でみると、町内会は「組織づくりや活動運営についての相談体制の充実」「リーダーなどの人材育成や研修の実施」「市との話し合いや交流機会の提供」「活動運営に役立つ情報の提供」が、その他の団体と比べて高くなっています。

一方、その他の団体は「市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援」「活動や会議などに利用できる場所の提供」「市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実」が、町内会と比べてやや高くなっています。

【問8】 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度＜団体種別＞

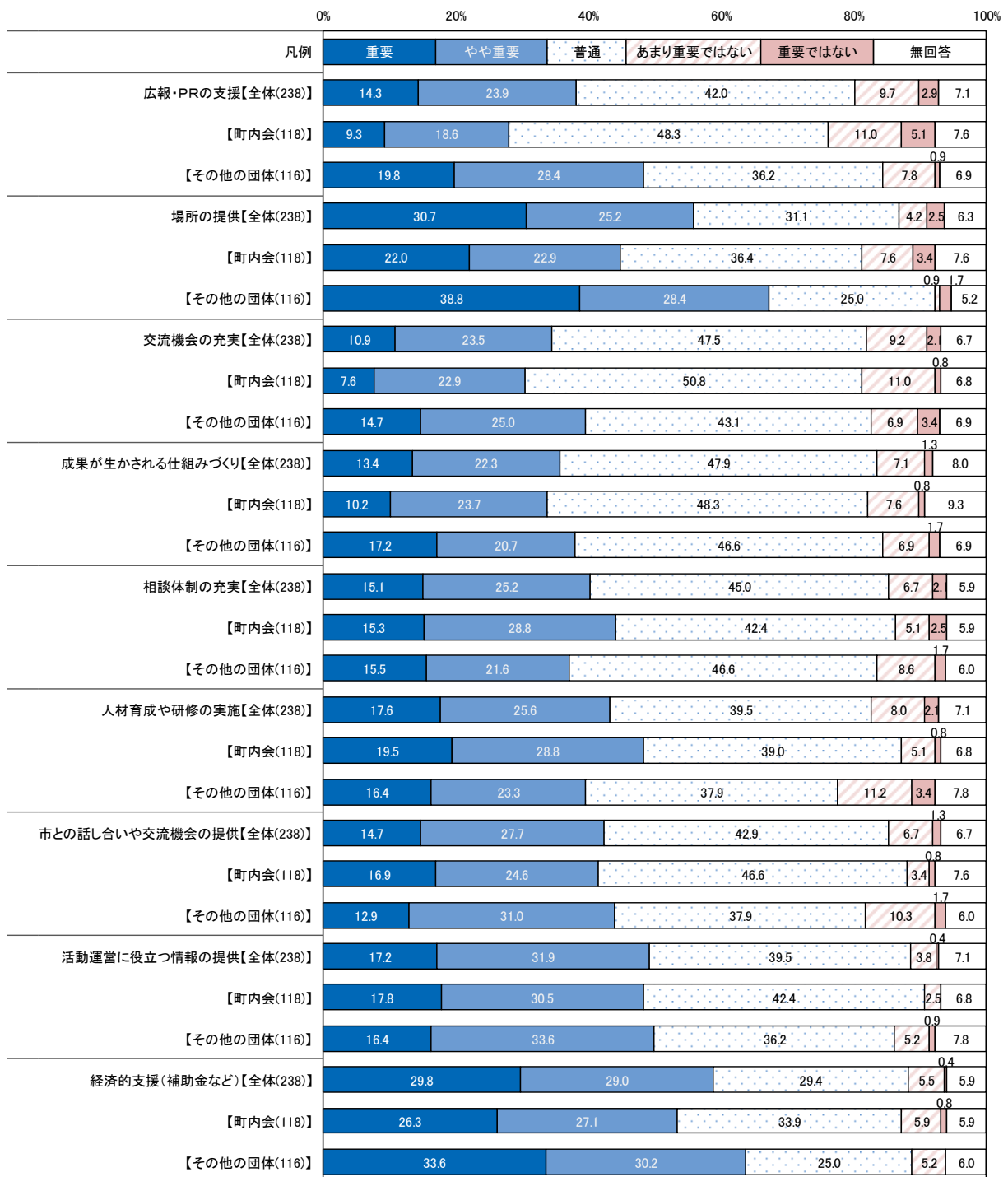


ウ) 団体種別の重要度

「重要」「やや重要」の合計でみると、町内会は「組織づくりや活動運営についての相談体制の充実」「リーダーなどの人材育成や研修の実施」が、その他の団体と比べて高くなっています。

一方、その他の団体は「市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援」「活動や会議などに利用できる場所の提供」「市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実」「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」が、町内会と比べて高くなっています。

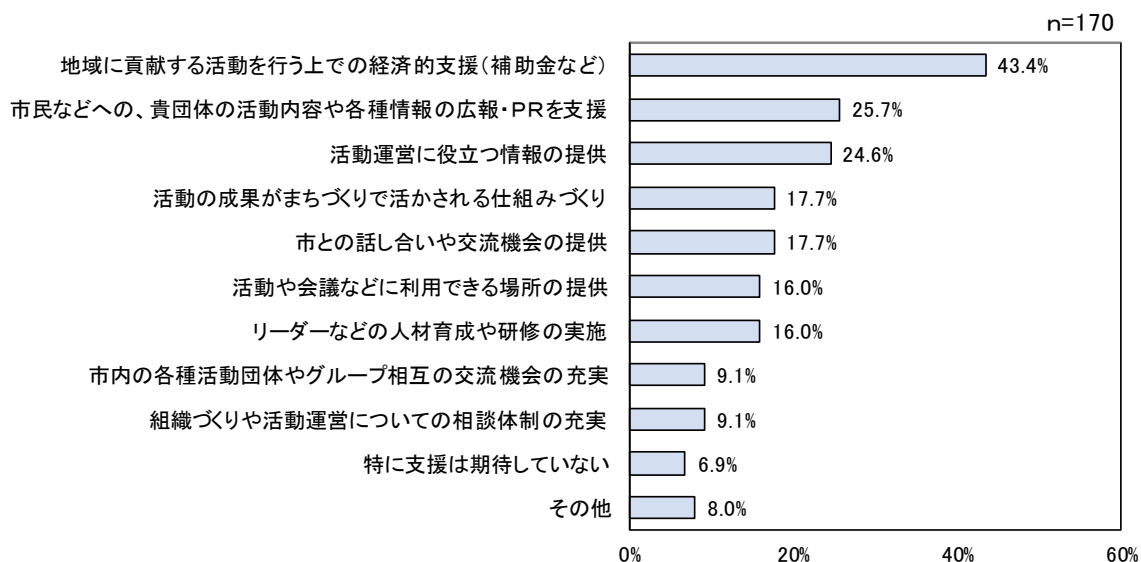
【問8】団体活動を支援するための千歳市の取り組みの重要度＜団体種別＞



エ) 参考：前回の結果

前回アンケートの類似質問では、行政に期待する支援として、「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」が最も高く、次いで「市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRを支援」「活動運営に役立つ情報の提供」が高くなっています。

【参考：前回の結果】行政に期待する支援（3つまで）



②加重平均による分析

団体活動を支援する千歳市の取り組みに関する満足度についてわかりやすく比較するため、各項目に対する評価を 5 段階で重みづけをしてそれぞれ平均化し（加重平均）、評価の分析を行いました。

○加重平均値の算出方法

<満足度>

$$\{ (\text{「満足」} \text{と回答した人数} \times 2) + (\text{「やや満足」} \text{と回答した人数} \times 1) + \\ (\text{「普通」} \text{と回答した人数} \times 0) + (\text{「やや不満」} \text{と回答した人数} \times (-1)) + \\ (\text{「不満」} \text{と回答した人数} \times (-2)) \} \div \text{回答者数}$$

<重要度>

$$\{ (\text{「重要」} \text{と回答した人数} \times 2) + (\text{「やや重要」} \text{と回答した人数} \times 1) + \\ (\text{「普通」} \text{と回答した人数} \times 0) + (\text{「あまり重要ではない」} \text{と回答した人数} \times (-1)) + \\ (\text{「重要ではない」} \text{と回答した人数} \times (-2)) \} \div \text{回答者数}$$

※数値の範囲は - 2 から + 2 の間で、- 2 に近いほど評価は低く、+ 2 に近いほど評価は高くなります。

ア) 全体の満足度および重要度

＜満足度の加重平均値＞

- 「活動や会議などに利用できる場所の提供」(0.49)を除き、全ての項目が中間値の0（ゼロ）を下回っています。
- 「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」(−0.18)が最も低く、次いで「リーダーなどの人材育成や研修の実施」(−0.12)、「市との話し合いや交流機会の提供」(−0.11)が低くなっています。

＜重要度の加重平均値＞

- 10項目全てが、中間値の0（ゼロ）より高くなっています。
- 「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」(0.88)が最も高く、次いで「活動や会議などに利用できる場所の提供」(0.83)、「活動運営に役立つ情報の提供」(0.67)が高くなっています。
- 「市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実」(0.34)が最も低く、次いで「市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援」(0.40)、「活動の成果がまちづくりで生かされる仕組みづくり」(0.43)が低くなっています。

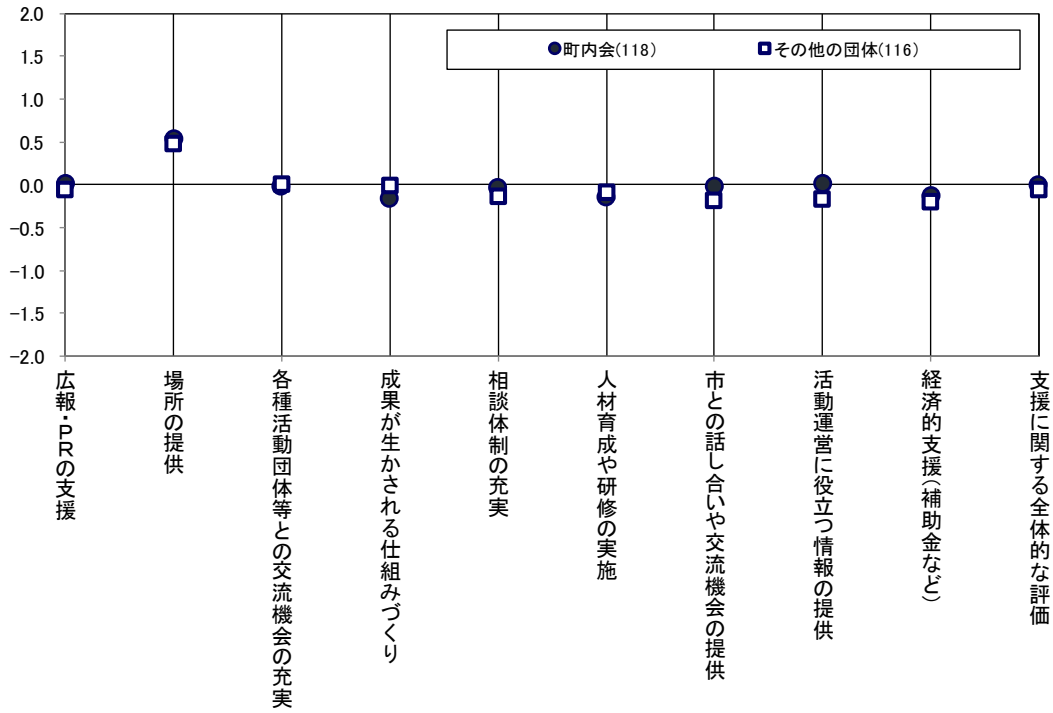
満足度と重要度(加重平均値)	上位3位以内		下位3位以内	
	順位	満足度	順位	重要度
市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援	3	−0.03	8	0.40
活動や会議などに利用できる場所の提供	1	0.49	2	0.83
市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実	2	−0.01	9	0.34
活動の成果がまちづくりで生かされる仕組みづくり	5	−0.09	7	0.43
組織づくりや活動運営についての相談体制の充実	6	−0.09	6	0.47
リーダーなどの人材育成や研修の実施	8	−0.12	4	0.52
市との話し合いや交流機会の提供	7	−0.11	5	0.51
活動運営に役立つ情報の提供	4	−0.08	3	0.67
地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）	9	−0.18	1	0.88
支援に関する全体的な評価	—	−0.04	—	—

イ) 団体種別の満足度および重要度

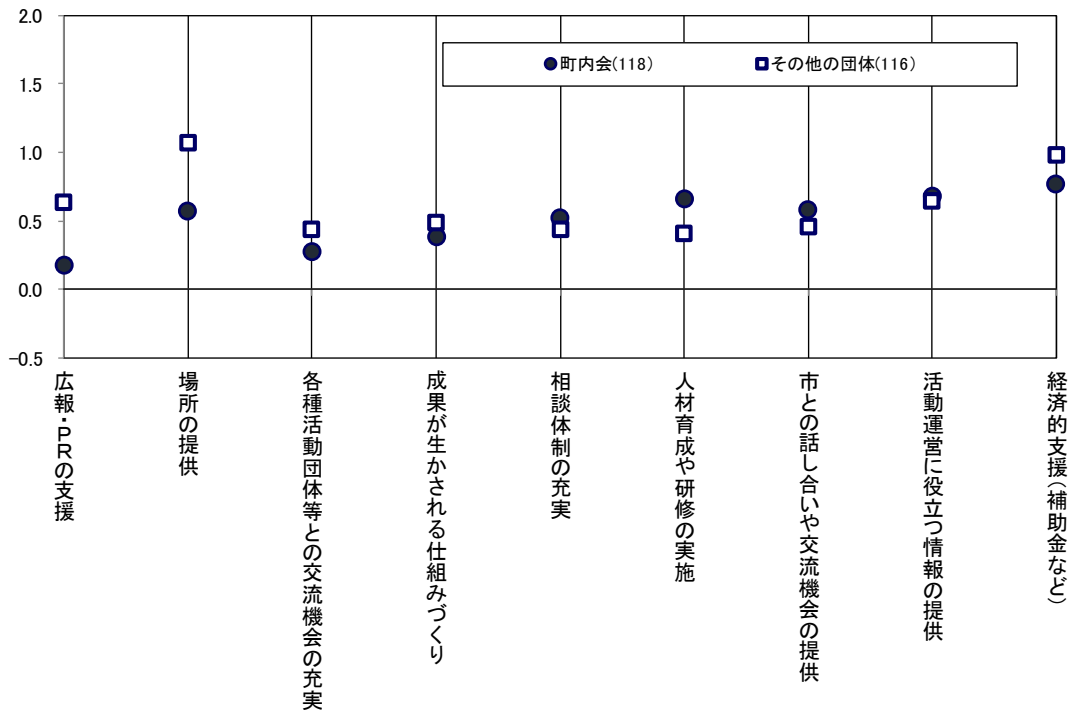
「満足度」では、全ての項目で、町内会とその他の団体で概ね同様の傾向がみられます。

「重要度」をみると、その他の団体は、「市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援」「活動や会議などに利用できる場所の提供」が町内会と比べて高くなっています。

【問 8】 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度／加重平均値 <団体種別>



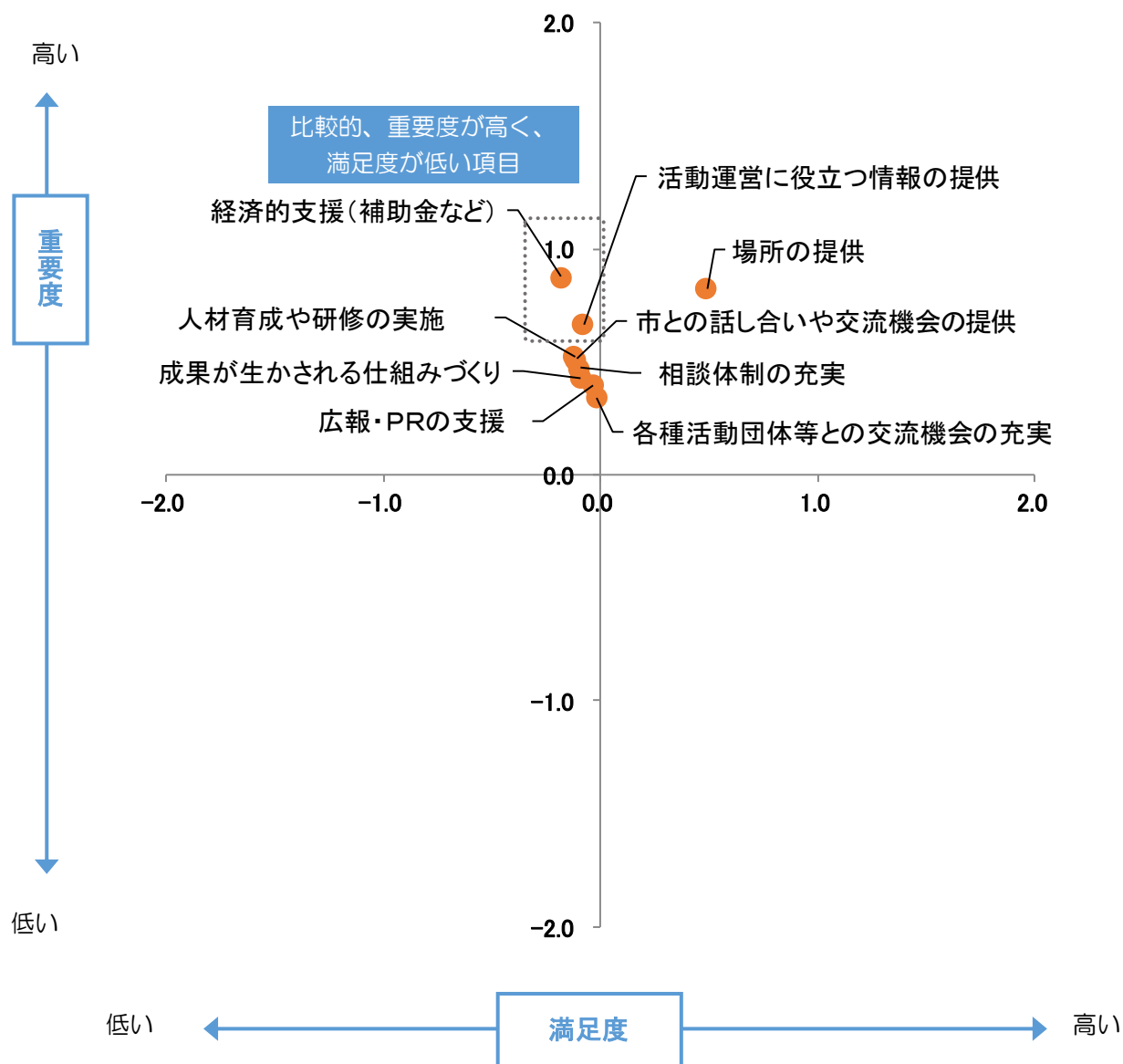
【問 8】 団体活動を支援するための千歳市の取り組みの重要度／加重平均値 <団体種別>



③満足度と重要度の要素分析（CSポートフォリオ）

「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にして、加重平均値を散布図に示しました。

- 比較的重要度が高く、満足度が高い項目は、「活動や会議などに利用できる場所の提供」となっています。
- 比較的重要度が高く、満足度が低い項目は、「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」「活動運営に役立つ情報の提供」となっています。



④全体評価に対する影響度

各項目の満足度が全体評価に与える影響度を比較するため、2種類のデータの関係を示す指標となる相関係数を用いた分析を行いました。

○相関係数

数値の範囲は-1から+1の間で、-1に近いほど負の相関（その項目の満足度が上がれば全体評価が下がる）、+1に近いほど正の相関（その項目の満足度が上がれば全体評価も上がる）が高くなります。

また、相関係数のおおよその目安は、

±0.7以上1.0以下→強い相関がある

±0.4以上0.7未満→相関がある

±0.2以上0.4未満→弱い相関がある

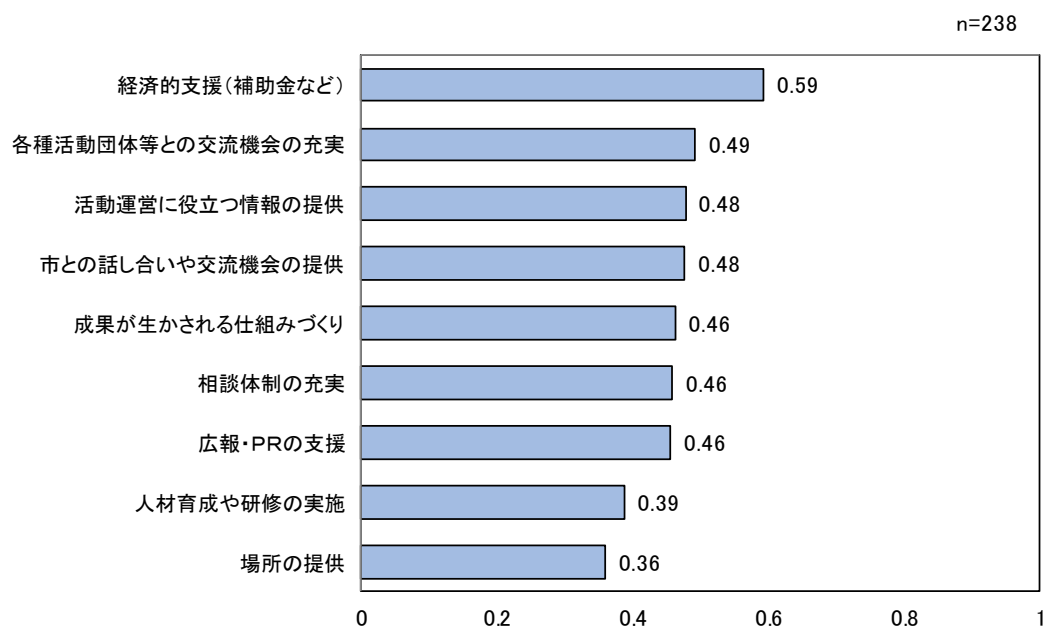
±0.0以上0.2未満→ほとんど相関がない

となります。

- 9項目中、7項目が0.40（相関がある）より高くなっています。
- 「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」（0.59）が最も高く、次いで「市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実」（0.49）、「活動運営に役立つ情報の提供」（0.48）、「市との話し合いや交流機会の提供」（0.48）などが高くなっています。

【問8】団体活動を支援するための千歳市の取り組みの満足度

／全体評価に対する影響度（相関係数）



※「わからない」を選択した方の回答を除いて相関係数を算出しました。

(9) 5年間の取り組みの評価

【問9】

千歳市では、これまでまちづくりに関するさまざまな取り組みを進めてきました。

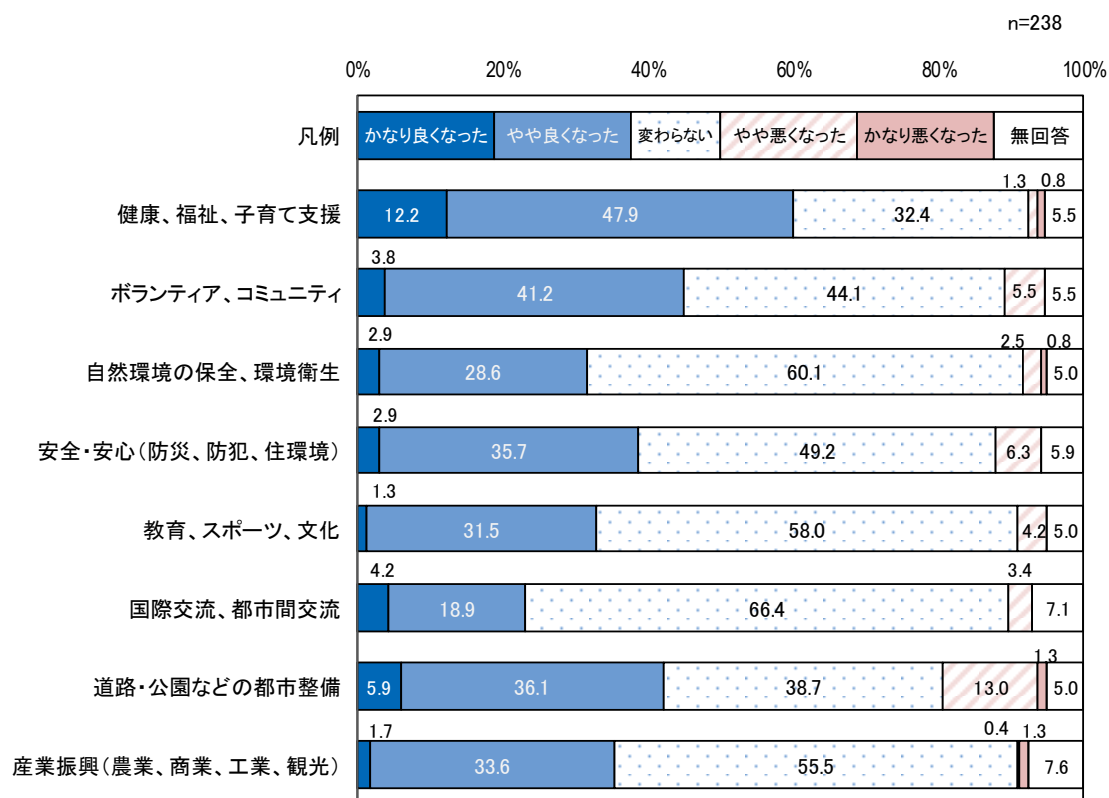
貴団体は、それぞれの分野について、おおよそ5年前と比べて、どのように変化しているとお考えですか。

あてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください（活動期間が5年未満の場合も、千歳市で活動をはじめてからの実感で評価してください）。

①回答割合（％）による分析

- 「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計が最も高いのは、「健康、福祉、子育て支援」（60.1％）で、次いで「ボランティア、コミュニティ」（45.0％）が高くなっています。
- 「やや悪くなった」「かなり悪くなった」の合計が最も高いのは、「道路・公園などの都市整備」（14.3％）で、次いで「安全・安心（防災、防犯、住環境）」（6.3％）が高くなっています。

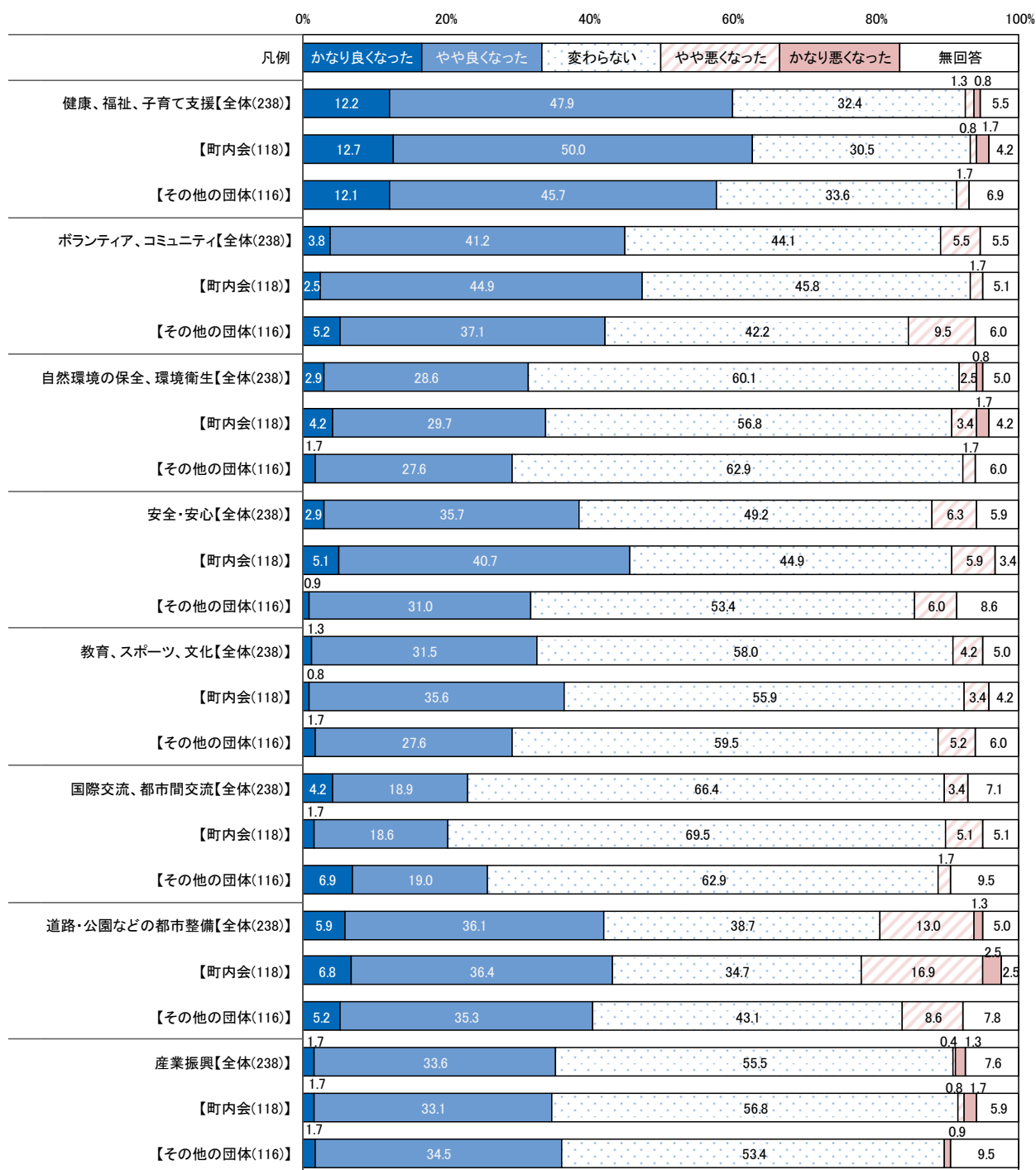
【問9】各分野における5年間の取り組みの評価



<団体種別>

- 「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計をみると、町内会は「安全・安心（防災、防犯、住環境）」がその他の団体と比べて高くなっています。一方、その他の団体は「国際交流、都市間交流」が町内会と比べて高くなっています。
- 「やや悪くなった」「かなり悪くなった」の合計は、多くの項目で1割未満ですが、「道路、公園などの都市基盤」は、町内会で約2割となっています。

【問9】千歳市のまちづくりに関する評価<団体種別>



(10) 今後のまちづくりに関するアイデアや提案など（自由記述）

【問10】

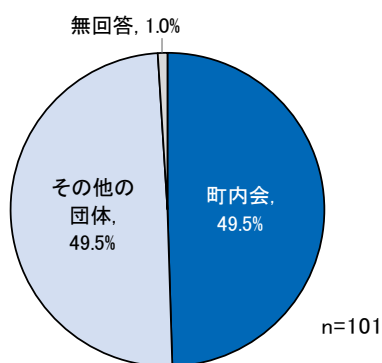
貴団体の立場から、千歳市の今後のまちづくりや市民協働に関するご意見・ご提案がありましたらお聞かせください（記載される方の個人的なお考えでも結構です）。

① 団体種別

全回答者（238 人）のうち、記述があったのは 101 人です。

団体種別の内訳をみると、町内会、その他の団体で概ね半数ずつです。

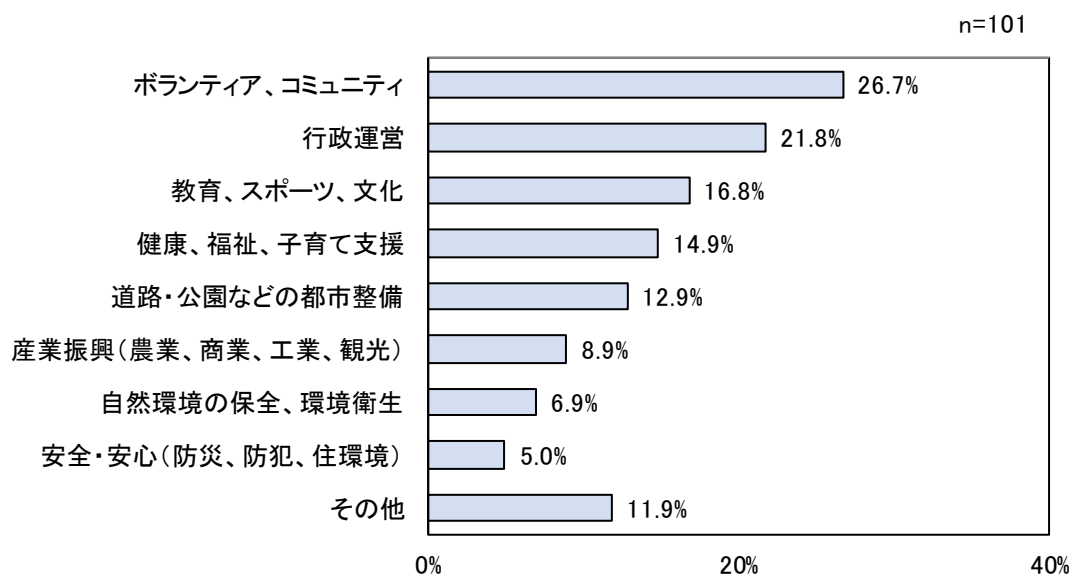
【問 10】 自由記述の回答属性（団体種別）



②自由記述の内訳

記述の内容を分類した結果、「ボランティア、コミュニティ」（26.7%）が最も高く、次いで「行政運営」（21.8%）、「教育、スポーツ、文化」（16.8%）が高くなっています。

【問 10】 自由記述の内容、キーワード



※一団体で複数の内容を回答されている場合があります。

③記述内容の概要

各分類について記載された意見の概要は以下のとおりです。
実際の記述内容は、「Ⅲ 資料編」に整理しています。

<ボランティア、コミュニティについて>

地域の担い手の不足、町内会への加入、地域イベントの充実などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・高齢化に伴い、町内会役員のなり手など、地域の担い手が不足している。(8件)
- ・共同住宅の増加により、町内会への加入が進まない。(6件)
- ・地域のイベントの参加者増加、内容の充実などが必要。(3件)
- ・ボランティアの活動がスムーズにいかない(3件)
- ・町内会などの連携について支援してほしい。(2件)

<行政運営について>

市民協働の推進や情報提供などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・市民協働についての理解や周知、取組が不足している。(6件)
- ・市が中心となって市民協働を進めるべき。(3件)
- ・市のまちづくりや市民協働の方向はよい(2件)
- ・情報提供の方法を改善してほしい。(2件)

<教育・スポーツ・文化について>

文化施設の利用、文化・教育の取組、スポーツ施設などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・文化施設の使用料や利用時間帯、設備など、改善してほしい。(5件)
- ・文化や教育にももっと力を入れてほしい。(3件)
- ・利用しやすいスポーツ施設が少ない。(2件)

<健康、福祉、子育て支援について>

福祉ボランティア、健康増進、福祉バスなどに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・民生委員や福祉ボランティアの活動について積極的な支援が必要。(4件)
- ・市民の健康増進のための施設等の充実が必要。(3件)
- ・福祉バスの充実が必要。(2件)

<道路・公園などの都市整備について>

公園や緑地の整備、道路整備、空き家対策、空港を活かしたまちづくりなどに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・公園の整備(新設、駐車場の増設、老朽化した設備の改善など)が必要。(4件)
- ・歩道の整備、道路の適切な維持管理などが必要。(2件)
- ・高齢化が進む住宅地における空き家対策が必要。
- ・国際空港を活かしたまちづくりを行うべき。
- ・グリーンベルトの有効活用が必要。

<産業の振興（農業、商業、工業、観光）について>

中心市街地の活性化、観光客への対応などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・ 中心市街地の活性化が必要。（６件）
- ・ 観光客が食事できる飲食店などの充実が必要。（２件）
- ・ 観光地の働き手が不足している。

<自然環境の保全、環境衛生について>

ごみに関するマナー、環境美化、環境問題などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・ ゴミ捨てのマナーが悪い。（３件）
- ・ 環境美化、保全をもう少し考えて欲しい。
- ・ 河川のブロック、木や草の整備を少し行ったほうがよい。
- ・ 環境問題への取り組み方が、地域の思いとかけ離れている。

<安全・安心（防災、防犯、住環境）について>

災害時の情報、防災拠点などについての意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・ 防災無線が聞き取りづらい。
- ・ 町内会館を防災拠点として運用したい。
- ・ 防災に関する情報提供を行ってほしい。
- ・ 災害発生時の情報伝達の体制づくり、改善が必要。

<その他>

まちづくりに関するアイデア、意見等がみられました。

比較的多くみられた意見等

- ・ 取り組みを押しつけるのではなく、必要な支援を行うべき。
- ・ 若い人に期待が持てるような積極的な姿勢でまちづくりを進めるべき。
- ・ これからは、いろいろな事に興味を持って活動して行きたい。

Ⅲ 資料編

1 自由記述（【問 10】まちづくりや市民協働に関する意見・提案など）

（１）町内会

No.	内容
1	色々な勉強会、講演会、会議に出て思うことは、あまりにも「やってあげる」精神が強いように思います。本人が必要としていないものも、「必要だ！！必要だ！！」「健康は大事だ！！」と押し付け施策が多いのでは？福祉についても、色々な所で取り上げ、扱い、あまりにも広すぎて、的が絞れない。わが町内では、支援を必要としている会員には手を挙げてもらい、活動しています。押し付けてまではしていません。
2	1.マンション、アパート等の町内会の加入促進 2.防災無線が聞き取りづらい。なんとかならないか（例、女の声とか？）
3	・市内全域での環境美化、保全をもう少し考えて欲しいと思う。
4	旧市街地は、高齢者が多く、これからもこの傾向は続くと思う。特に錦町、本町、朝日町、東雲町は核家族化が進み、郊外（特に新興住宅地）には、若い人が多い。大型店も郊外に進出している。街の中心は飲食業を除く、物販業は衰退している。どの街も同じ傾向があるが、友楽通のシャッター街は寂しい限りである。
5	・町内会館の整備。現在ある会館を防災拠点として運用したい。例えば「ブラックアウト」時の発電機の設定等。 ・中心街の活性化。タウンプラザの活用。ボラ団体が懸命に努力しているが、明年より「使用料の大幅アップ」は大変なブレーキとなる。
6	民生委員等の人材発掘は、町内会に依存するのではなく、市側の積極的な（自発的な）動きが欲しい。特に、市職員 OB の積極的なかわり
7	盆踊り大会の参加団体、観客が少なく感じる。特に 147 町内会（自治会）から 10 チーム前後参加出来たらもっと楽しい盆踊りになると思います。その為には、ネックと思われる参加者の依頼（町内会の宣伝）と、市の経済的後援、イベントの内容の充実が肝要である。検討をお願いしたい。
8	千歳川の中州や護岸されたブロックの所の木や草の整備を少しやられたら良いと思います。せっかくのきれいな水が流れる川がもったいないです
9	町内会に対して市役所の情報が少ない、遅い。（特に地震などの災害に対して）道路の穴ぼこが多い
10	町内会の横のつながりを、市としてもっとバックアップする事業を、増やしてほしい。（情報交換）民間施設を利用した健康づくりと親睦に役立てられるように支援してほしい。（タウンプラザのインドアパークゴルフ場の活用に対して）
11	除雪、排雪の体制を強化してほしい
12	1.環境問題への取り組み方が、地域の思いとかけ離れている！ 2.市民協働という名の、町内会への仕事の押し付けではないか？
13	青葉公園内、ピクニック広場（キャンプ場）に駐車場を作っていただきたい。現在事務所の裏に 6 台位とめられるが、もう少し広い所がほしい。また、近くにラグビー場もあるので併設された場所でも良い。キャンプ場の炉がたいへん傷んでおります。（20 ヶ所位）来春には修理してください。
14	1.役員等のなり手不足 2.高齢化（町内の若手が不足し活気がなくなっている） 3.町内の世帯数が減少のため小町内は活動が出来なくなっている。（近隣の町内と合併する必要があると思う）
15	町内会がまちづくりに参加する場合、現状では高齢化が進み、アパート、マンション等の住民が多

No.	内容
	くなり町内会への加入が進んでおりません。役員のなり手が少ない等課題を抱えており、ボランティア等のまちづくりへの参加が厳しい状況にあります。ボランティア活動への参加には限界があり、行政と町内会の役割について、町内会への比重が多くなってきているように感じます。
16	・町内会役員、及び会員の高齢化に対応する支援体制を望む。 ・共同住宅の増加に伴い町内会入会者減、町内会活動への無関心、町内会入会への支援体制を。
17	子どもが減少、子育てできない支笏湖、へき地季節保育所は時代にあわない。早急の対策しなければ、小学校も閉校になる。観光地、若い働き手不足となる。町内会の悩み、どん底に落ちた。
18	組織に加入しない集合住宅の取り扱い、特にごみ問題。新しい集合住宅は収集場所を設けてあり良いが、古い集合住宅は無い為、町内のステーションに出すが、マナーが悪い。指導してもダメ。集積場所について遡って適用すべき（設置を）
19	・市職員の町内会への参加（役員を含めて）→町内の問題点の認識を聞ける。 ・福祉政策（市独自政策を含めて）→社協への委託が多すぎる。→社協の独自性が発揮できていない。
20	特記すべき提言はありません
21	1.千歳市には将来大きな問題となるお荷物が二つあります。 ①向陽台地区 向陽台地区は高齢化が進み、ここ数年で高齢者と空き家の住宅街となります。千歳市街地と離れているため、通勤や買い物などに不便であり、今後、若者が生活することも望めません。将来、この地区を管理するためには多額の援助が必要となりますし、空き家は中国人の投資対象物件になる恐れがあります。早急な対策が必要と考えます。 ②千歳科学技術大学 これから少子高齢化が進んできます。千歳市も例外ではなく、子どもは少なくなると思います。その状況で高校大学は札幌一極集中化が進み、道内の大学は運営が厳しい時代が来ると思います。来年公立化に移行したことにより数年は受験者も増え何とかなると思いますが年々受験者が減少し、多額の運営資金をつぎ込まなくてはならないことは目に見えています。このことは市長や市議会議員も解かっているはずですが。その時の対策を市民に聞かせてほしいと思います。市議会議員はシッカリ行政をチェックしてほしいと思います。
22	・市の施設で一部特定の団体に固定化している様に見える。窓口の対応が問題 ・情報提供の方法の改善を希望※内容によりメール配信する環境がほしい
23	急遽、今思いつくままに幾つかの項目を以下簡単、率直に列記してみます。①予てより市議会や市民から中心街の活性復活を求める強い声にもかかわらず未だ遅々として進まず行政も言い訳に終始している。5年～10年の年度計画を策定して速やかに着手すべきである。②グリーンベルトもその有効利用が疎かになっている現状を打開するために中心街の活性化と合わせて当該改革を即刻開始すべき。③市の人材募集や登用、更には各種委員会等の市民公募や参加に、年齢、学歴、資格、性別等々の制約条件が慣例化しており、人をその属性で差別・選別するような旧弊は改めることが望ましい。④大和地区へのコミセン建設につき既に9年前に発議し、3年前に市長が建設表明されたにも拘わらず未だ進捗が認められず遺憾なことで、住民からも不満の声が出ている。また、過去20年以上に亘って放置されてきた林東公園（遊休資産）の有効利用にも早急に取り掛かるべきである。
24	市民協働の活動や結果が、あまり周知徹底されていない。もっと、わかり易く、だれもが気軽に参加出来るシステムであってほしい。スポーツや福祉だけに偏るのではなく、文化や教育にももっと力を入れてほしい。
25	町内会会員の高齢化、少子化により、近い将来において、現在の町内運営は困難になると思われる。各種団体、行政との連携も出来なくなる。即ち、地域コミュニティをどう対応するか、心配である。

No.	内容
26	町内の高齢化が進み、結果としてその家屋の後にアパート（マンション）が建てられ、これに入居した人達は町内会に入会せず、町内会運営に金銭的にも、又、人的協力も殆どない状態で、生活環境の美化や整備に、また、防災、防犯、防火等に全く参加していないのが現状です。アパート経営者も入居者に対しての町内会加入の努力に消極的であります。市の方で、アパート経営者に対しての町内会加入の対策を検討してもらいたい。
27	町内の現状 アパート、マンション（62 軒 現在建築中 2 軒）が林立し一軒家が孤立する状況である。今後一軒家の高齢者が住みづらく、行政のサービス低下につながる地域になるのではと懸念しています。町内会加入の促進（町内世帯 540 世帯 町内会加入世帯 180 世帯）町内会活動に一部又は高齢化（現在 65 歳年金 将来 70 歳年金で将来の不安等）になっていくのは仕方がないことと承知しています。アパート、マンション等の住人が町内会に理解し、加入することを切に願う。それが為には行政の力が必要です。共にお祭り、イベント等の参加（若者、子ども、高齢者）（山車、お神輿、お祭り、ヨサコイ、運動会）等で町内会同士を競合させることにより、活気あふれる町になるのでは。 町内会（自治会）が誇りにもてる町 花が綺麗 木 公園が綺麗 ごみステーションが綺麗 敬老会のイベントが面白い 弁当が旨い どんな些細な事でもその町（自治会）が誇りに思えることの紹介、支援することが必要だと思います。（推測）
28	企画の方ご苦勞様です。遅くなって誠に申し訳ありませんでした。私の事ですみません。私九州の佐賀県の高卒卒業後北海道千歳に來ました。札幌に 10 年千歳には 50 年になります。昭和 30 年 40 年代頃は友楽通にもぎわってましたね。千歳市報もいろいろな企画が発信されています。中略 私は小さい子ども頃の遊びは自分達で手作りで遊んでいました。たとえば木車の乗り物、紙飛行機、たこあげ（竹と紙で）竹馬、竹トンボ等です。そこで誰でも小さい子どもが集まって遊べる様な催しがあればと。
29	いくら提案しても、意見が通らない。すぐ予算がないとか言い訳ばかりしている。役所というところは、昔からそうでしょう？いくら理想をのべてもダメですよ、終わり。
30	・市のまちづくりや市民協働の方向はよいと思います。それぞれ少しずつ成果を上げていると思います。 ・市長の取り組みや説明は、わかりやすくよいと思います。
31	1.道路沿線や住宅地での「ポイ捨てごみ」が目につく。観光客などに「キレイで美しい街千歳」の印象を与えるため、仮称「市民ボランティアの日」を毎月 1 回 1 時間程度設けては如何か？（案は毎月最終日曜日に固定）市民全員を対象とする。どうぞよろしくお願い致します。同一日のボランティア活動なら、老若男女を問わず自主的活動が期待できるのでは？（シャイな方でも抵抗感を持たずにごみ袋と火ばさみを持つと思う。） 2.特に道路沿線の樹木の枝や雑草などに絡みついている「レジ袋」を必ず回収することが美観を保つうえで絶対に必要である。 3.問題は、①道路沿線での活動は交通事故の問題がある。特に「中央分離帯」での活動は注意をしなければ危険であり、千歳市環境整備事業協同組合？に委託すべきである。（住宅街の生活道路沿線は別）②収集されたごみは各人が資源、可燃及び不可燃に分別し、決められた日に排出すべきである。（要するにボランティアで、行政等からごみ袋の配布などは必要なし。） 4.選挙看板の撤去 街中に国政選挙から自治体選挙までの色々な看板が設置されたままで、〇〇後援会連絡事務所の類ですが、美観上選挙が終わり次第撤去させるべきである。公選法との絡みもあるが、せめて市議選挙については選挙終了後一か月以内に撤去することの同意事項として候補者陣営の協力を頂いては如何か？（何年も同じところに同じ看板が色あせた状態で設置されたままである。）

No.	内容
32	1.今回のアンケート調査の内容で本当に第〇期総合計画につながるのかとギモンです。せっかく費用と時間をかけるなら、狙いをしっかり持ってやらないとだめです。 2.千歳市の特性というか、対外的に何にもインパクトがなく、恵庭市は花のある街で有名で、山口市長は何を考えているのだろう。積極性が全く感じられないです。こんなアンケート調査をやるより町内会の中に入ってきて、生の声を聞いた方が良いのではないですか。 3.ビールまつりとよさこいソーラン祭りは相変わらず開催しているが、まつりがボケて何も楽しくない。実行委の皆様、もう一回見直してはいかがですか。 4.ごみ出しマナーが悪く、指定袋を使わないで出している人、そのままごみを出している人がいる。町内役員が分別しているが大変な経費と人力がいる。恵庭市のように戸別収集の検討いただきたい。今後も主張していきます。
33	・自助、共助、公助の行政としての線引きを、明確にして説明（断固）すべき！！（やれる範囲）・その上で、自助、共助に対する支援策を、既存団体だけでなく、幅広く、市民の有識者から意見を聞き、活かす体制（市職員の意識改革、行政組織の縦割りを超えた連携など）を構築すべき。（市民も職員も 30～40 歳代が重要）
34	住人の高齢化が進んでいる（いく）現状から、住人ボランティアによる生活支援体制づくりが急務である。 ・高齢者が健康年齢維持の努力をする必要性の教育を、強く指導し働きかけることが必要である。（60 歳以上の人にしっかり理解させる） ・高齢者が元気を維持し福祉ボランティアに参加する必要性を健康維持・国の財政面から教宣して積極的に活動する意識改革教育が必要。 ・地域に立ち上げが必要な福祉ボランティア組織（NPO 等）の支援制度の充実をしてほしい（補助金・支援体制）
35	市内町内会全体が元気がなく思います。加入率の減少（62%程度）平均年齢の若い世代が多いのに方向性が変革の時と思う。20～30 年前と同じやり方では、次世代は無いのではないのでしょうか。日本一の北陽小学校がありながら、教育の充実が見られない。みんな高校は札幌に行きたいと聞いてます。何のために公立大学にしたのかよくわかりません。地元の中、高一貫教育の学校を作ること。外国人がホテル宿泊増ですが、食事をする場所がないとのこと。（是非屋台村の充実を）若い世代の人は町内会に魅力がないとの意見多数あります。考え直す時期だと思います。市がリーダーシップを発揮する時ではないのでしょうか。
36	特にありません。今後ともよろしくお願い致します。
37	1.市民協働の意味が理解されていない役員やリーダーが多いため、取り組みが不可能に近い状況にあると思います。 2.市は、まちづくりの基本的概要など市民や団体のリーダーなどに解り易く説明して地域力をアップすべきです。
38	地域社会における町内会・自治会の役割の必要性・重要性は認識しております。しかしながら高齢化に伴い役員の“なり手”不足に悩んでおります。役員として後継者確保に努力しておりますが、仲々成果が得られないのが現状です。現状打開策（施策）を示していただければ課題解消の一助になると思います。
39	町内会全体の地図（白地図）があれば、利便性が向上すると思います（災害時において要支援者の把握に利用できます）。
40	イベントへの参加は高齢の女性の姿は多くみられますが、男性は町内会役員からはなれると全く参加がありません。50 代・60 代も仕事が忙しく、役員のなり手がありません。「少子高齢社会」の影響は確実で、社会（地域）参加の経験のない世代には町内会の必要性が理解できないようです。世代間交流が提唱されて久しいですが子育てサロンに高齢者や小中学生も一緒に集うなどしてもっと交流していくことが必要かなと思っています。

No.	内容
41	リーダーシップを発揮していただきたい。各種団体への丸なげはやめ、市の積極的な介入を期待します。
42	千歳市は年々少しずつではあるが、人口が増加し、発展しているように思える。一方、市内をみると活気がなく、多くの人が集まれる場所が非常に少ない（イオン以外）。全道でみても、平均年齢が若い町にしては寂しく思う。※特に駅前・中心街などの改善を望む！
43	・共同賃貸住宅入居者の町内会加入の促進。 ・地域の連帯の強化に対する市の奨励策の拡充。
44	公園、私有地の樹木にある、カラスの巣の撤去をお願いします。
45	伊丹空港のスカイパーク公園のような飛行機の見える公園を整備してはどうか。スカイパークは地元の方をはじめ各方面から航空ファンが年間 27 万人以上訪れているようです。空港のある街千歳を空港と共に発展させようとするならこのような公園があってもいいのではないかと思う。市民だけではなく全国から年間を通して多くの航空ファンが千歳を訪れると思う。
46	高齢化が進み町内会活動もやっと、後 1 年過ぎたら町内会の会員も半分になります。回覧板を回すくらいがやっとになることと思う。街中の高齢化は深刻な問題です。役員は兼務で五つくらいの事をしなければなりません。コミュニケーションの取り方がメールになればみんなが楽になる。回覧板はラインでと
47	国際空港を保持し、札幌市に隣接した町として今の発展度合いは順調と言えますか？ 人口も増えているとはいえ微々たるもので、千歳市の有利性を生かし切れているとは思えません。今回の日ハムの新球場誘致に手を挙げなかったのは何故ですか？ 非常にもったいないと思います。今のままでちまちまと町内会がどうかやっているとこの街の可能性をみすみす逃すだけです。もっと全国的な話題になるような大きなプロジェクトに挑戦してください。
48	町内会未会員の方向けに町内会についての説明会を実施したいと考えております。また、ご協力頂けると幸いです。
49	町内会の要望(求めているもの)と市の行おうとする方向性にズレがある様に思う
50	町内会活動と高齢者対策、特に、役員へのなり手不足解消には、高齢者にも協力すること、できる意識改革が必要と思っています。

(2) その他の団体

No.	内容
51	市民協働といっても敷居が高く、同じ目線で相談がしにくい
52	利用しやすいスポーツ施設が少ない（屋内、屋外とも）
53	社協からバス利用できるのは嬉しい
54	①文化施設について、利用を希望していても使用料が高く利用しづらい。 ②市民ギャラリー等の文化施設は、いつも閉館となっており、市民には、利用できない。金額が影響しているのではないかと。～と思います。 ③学校教育の中で、伝統芸能、伝統楽器（琴、尺八、太鼓等）をもっと取り入れ、日本人としての教育をどうすべきか市として積極的に考えて欲しい。（ピアノは洋楽器である）ミナクールは大変利用しやすい

No.	内容
55	・それぞれで団体のどんな支援が必要かの細かな実態調査が必要ではないでしょうか。このままでは、補助金がある大きな団体しか生き残っていけないと思います。 ・各団体の実態に合わせた補助（物、金 etc）など”市”が一步踏み込むことを希望します。 ・”市民協働”とは、市民に負担増の都合の良い言葉とも受け取られます。各団体が発展しない一つの理由もそれだと思います。 ・問 8 について、実際、これらの事を市は行っているのかもわからない。
56	夏場の冷房が扇風機 2 台のみで脱水症状が散見されることがある。冷房は、4 階まで起動できないかうかがう。
57	36 号線を横断する LUCKY⇔ENEOS 間の使用が危険だと思います。どちらかだけでも歩道を確立することはできないでしょうか？被害の大きい事故を出さないためにも千歳市のまちづくりに対して提案いたします。
58	市民又は市民団体が相互に協力して、まちづくりに寄与できるよう、市が中心となってその契機づくりをすべきである
59	原点回帰で初期の情熱を取り戻していく必要を感じている。どんなまちを望むのか、語り合う機会があればと思っている。前年度を繰り返すという姿勢を市民と千歳市ともに止めて若い人に期待が持てるような積極的な姿勢を作れないものかともどかしく思ったりしている。
60	中心街コミュニティセンターを利用させていただいています。夜は、地下駐車場はあいてますが、午前はいっぱいで地下 1 階は停める事が出来ない時もあります。イオンの駐車が心配になります。タウンプラザを利用しなくても 3 時間無料はおかしいと思います。月極で毎月代金支払っている方々にも不公平だと思います。
61	隔年で市民ギャラリーに於いて展覧会を行っておりますが、使用料が負担である
62	①北ガスホール等の公共施設のイベントを企画する時の予約期間が短すぎる→年間を通してのイベントが企画しづらい ②市民協働活動に参加する人が高齢化している。若い人の参加を促す仕組み、例えば若い人のいる職場への PR（自衛隊、レラ…）等を検討しては…
63	中央中心街の活性化が良くない（全国的傾向） 1.中心部の旧アーケード街を市の保有として、大きな市民広場の造成。 2.長屋形式の商店街を作成（入口どこからでも入出店ができる商店）（1～2 階） 3.高齢者住居 3～4 階を造る。 4.地下駐車場を中心部まで伸ばし、出入口ができるようにする。 5.中心街の活性化が出来ると市の発展・高齢化への対応・イベントの開催等、容易になり、活性化に寄与すると思います。（個人の意見）
64	100 人体制ですが、車の運転が出来る人がみんな働いていて、ボランティア活動が大変です。高齢化イコール車の運転が出来ない、ことにつながり、他のことは高齢化でも対応はできると思います。
65	個人的な趣味として、会員になって活動している現状なので若い年齢の方が少ない。家庭の主婦、子育て世代の女性に如何に入会していただくかが今後共課題となっております。日本の文化の継承は、豊かな人間性を育んで行き、重要と考えております。千歳市民は、全国各地の出身者が多い都市である事から民謡、民舞等普及、発展が「心の豊かさ」を育むことを伝えていけるよう市民活動にご支援をよろしくお願いしたい（推測）
66	問 8 について 会の性格上、広く一般市民に知らしめる必要がなく、所属団体、保健所のサポートを受けながら今後も活動して行く。
67	現在、施設等使用は無料です。ありがとうございます。千歳市は例の大雪事案の反省を踏まえて宿泊施設が増加しています。それに合わせて団体等が使用できる会議室が増えることを要望します。みなくーるはよく利用します。一例、札幌のかでる 27、エルプラザなど

No.	内容
68	市内には大ホール、中ホールがありますが、200～300 人位のホール（音楽活動等が出来る）が老朽化している。エレベーターもなく（2 階に昇るにしても、身体の不自由な方には無理）文化的な活動にもう少し、“力”を入れてほしいです。ホール建物の照明も省エネも必要ですが、足元が暗すぎて危ないです！もう少し高齢者の方の事も考えてください。
69	自分（個人）の意見としては、5 年前よりは良くなっているように思いますが、あまり関りが無いものは、わからないというところです。これからは、いろいろな事に興味を持って活動して行きたいと思います。
70	未来を担う子ども達が、明るく健全に育つには、家庭・家族・親…今一番、そこが心配です。親の教育は誰がするのでしょうか…個人的なつぶやきです。
71	・公園の遊具が整備不良で行っても遊べなかったのが、新しいものに入れ替えてほしい。 ・大人数で、バーベキューができる公園をもう一つ作ってほしい。（屋根付きで）今は青葉公園だけなのでクマが出たりすると使えないため。
72	広報ちとせにイベントを掲載していただきたかったのですが、安易に断られてしまいました。「800 円入場料、敬老の日 70 才以上無料」と伝えましたが営利団体と言われました。278 名入場した内半分は 70 才の方で「楽しかった」と言ってもらえる発表会を開催しました。伝える場は今もうフリーペーパー「ちゃんと」しかないのでしょうか。
73	千歳市は、他の市町村と比べて、とても市民協働が進んでいたり制度が恵まれています。今後ともに現状維持を望みます。
74	市民協働の活動があまりわからない。また、参加する声かけが少ないのではないのでしょうか。他の団体との協力で交流をはかり、市民への働きかけを進めてほしい。
75	公共の場、バス停などのバリアフリーがもっと良くなることを願っております。
76	お疲れ様です。千歳市無線赤十字奉仕団と致しまして、千歳市の災害により強い町作りを目指し、毎年そなえーるで市作成の防災訓練の DVD を使用し、石狩低地東縁断層帯の紹介を兼ね防災展を 6 月に実施しているが、民報の掲載のみで PR が少なく市民の関心、見学も少ない。今年度広報広聴課にも案内を出したが何ものなし、是非広報課で取り上げて頂きたい。
77	・質問内容が与えられた団体にとって答えが出せない部分もあった
78	千歳市は、スポーツ施設は充実していますが、文化的側面、美術、芸術、音楽を今後は、活性化したら良いのではと思います。問 9 の質問は団体で回答するには、分野が広すぎると思います。個人的な印象で回答いたしました。
79	中心部のドーナツ化を感じる。駅周辺が活性していない。
80	感謝申し上げます。冬期間ウォーキングできる施設があるのは千歳市だけです。誠にありがたいです。 1.千歳駅、長都駅、南千歳駅に駐車場の設置を望みます。 2.青葉公園施設の中でテニスコート付近にある施設の利用がよく解らない。内部の充実を考えて欲しい。（植物のパネルの紹介コーナー、巨木までのコースの紹介等） 3.福祉バスの増設をしてほしい。（観光バス借上げ料金の高額）（大型） 問 7 については、問 6 の 1, 2 により、団体の規模を拡大できない状況
81	1.会員の高齢化が進んでおり、団体活動として市外へ出向く時にマイカーの乗り合いでは高齢者の運転となり危険が伴うので福祉バスを利用しているが親睦行事は年 1 回の利用になっているので、年 2 回まで利用可にしてほしい。 2.福祉バスの 2 号車は古くなっており乗り心地が良くない。25 人乗りができる様なバスに更新してほしい。
82	ボランティア活動に市の協力を是非ともお願いいたします。

83	小学生の土曜日授業が少年団活動の大会等に重なってしまって全国大会予選会に出場できなくなってしまい困っているの、大会規模（全国予選会）で授業出席を考慮願いたい。
84	市の協力がお粗末で、ボランティア活動がスムーズにいかない年でした。市民協働が絵に書いた「もち」のようで残念です。
85	他の町、市は、市民センターなどの公共施設が安く借りれたり、無料だったりします。千歳市も、登録や申請したら、半額で借りられる制度がありますが、千歳市以外の方たちと一緒に使う場合は、安く借りられないといわれました。ぜひ、市の芸術文化団体向上のためにも、文化センター利用料金を安くしてほしいです。
86	1.福祉・ボランティア活動について。千歳では、福祉ボランティア活動団体の横のつながりが弱い。ボランティア連絡協議会（仮称）のような組織があれば、もっと団体として、まとまった活動ができると思う。 2.活動拠点となるボランティア活動センターの設立を希望する。福祉センターで耐震工事が行われた時、センターに荷物を置いていた団体は荷物を撤去するようにと受付の職員に言われた。工事が終わったあと戻れると思ったが、荷物を置く場所はないと言われた。今は社協に荷物を置かせてもらい活動している。福祉センターがボランティア団体には使いづらくなっているのは非常に残念。ボランティア団体が気兼ねすることなく使える活動拠点を希望する。
87	市の職員の方々は、努めて作業服でそれぞれの現場に足を運び、市民各層の現実を常に実感するという姿勢を忘れないで頂きたいと思っています。
88	活動内容を市民に知って欲しいと思っていても、広報の機会や、団体相互間の交流が少なく、有効なまちづくりの実感がもてない。もっと、各団体の活動内容をPRし、意見を聞き、思いを汲みとって欲しい。働きかけが少ないように思います。本腰を入れて、さまざまな市民活動に目を向けて下さい。
89	安心、安全、千歳市に住んで良かったと思われるまちづくりが大切かと思っています。
90	市民ギャラリーの利用料が非常に高いため、利用者が少なく、ほとんど開設していません。そのため展示してもあまり見学者が来ません。利用料を下げ、もっと利用頻度を上げてほしいです。市の美術品管理体制が不十分なため、物故作家作品の寄贈をしようにも、不安があります。是非、美術品の管理や展示を担当する学芸員の配置を望みます。
91	社協が行っている絆ポイント制度では、福祉施設にボランティアスタンプが行き渡っていない。ボランティアを増すことだけではなく、対象施設を増す事も考えて欲しい。
92	子育て支援は施設や体制を整えるだけではなく、任意団体で活動している人々をもっとサポートしてほしい。自然体験など多様な活動を支援してほしい。
93	2、3の問について理解しておりませんので感じた部分のみ記入致しました。
94	私達の団体は、日本伝統芸能の琴、尺八、三絃、日本舞踊ですが、指導者が高齢化しています。入門して下さる方も少なくなっていますが、伝統を次世代につなげていかなければの使命感にもえて日々研鑽しています。変わらないお力添えをよろしくお願いいたします。
95	障がい者と親の会として、障がい者と健常者との交流できるイベント等が増えて欲しい。
96	今年はクマが出ましたが情報は小学生の親から入りました。地震は発生時に自動で放送がありましたがその後の情報は入りませんでした。役員の個人判断で住民への周知等をしましたが、災害時に市から住民への指示や情報伝達がどのような体制になっているのかよく分かりません。町内会に何か役割が決まっているなら知っていなければなりませんし、住民の入れ替わりも多いため、時々広報していただければと思います。
97	千歳科学技術大学との協働研究、及び市民と大学の交流の場づくりの活動への助成金のご検討頂ければと幸いに存じます。

98	千歳市は日本でも有数の空港を抱えるマチです。近年は多くの外国人が市内を歩いている光景も目にします。外国の方が気軽に立ち寄れて、市内の情報を入手できる場所があれば良いと感じています。
99	団体の立場からスポーツ活動を通じて、市民の健康増進とさまざまな形態で働く人のニーズに対しての施設利用に対する要望です。 ①休日のスポーツ施設の利用が大会などイベントのため、使用できない日が多く、大会イベントの規模内容を検討し、優先使用を考慮し市民の活動しやすい環境を提供してほしい。 ②夏季の夜間においても終日スポーツ施設がより使用できるよう夜間照明の増設を要望します。
100	市民活動団体は増えていると思いますが、運営や活動などで市の関連する課も協働で行える仕組みができると、各種団体の活動もより効果的になり、より良いまちづくりにつながるのではないかと。

(3) 団体種別不明

No.	内容
101	これまでの千歳市のまちづくりは、行政自らが「これなら市民の不満が出ないだろう。」という観点から進めてきたまちづくりであり、市民の声から進められたまちづくりではない。市民の要望や意見から発したまちづくりでない限り市民は満足しない。市の政策はほぼ行政発案、行政主導で行われているのだから「市民協働」などというものははりぼてにすぎず実態がない。山口市長が 16 年間やってきたのは「市民受動」のまちづくりです。その間に千歳の中心街はさびれ続けて高齢化が進み、もはや手の打ちようがありません。町内会もわずかな補助金で市や市町連の良ようにこき使われ、役員もうんざりしている。会員も減り続け役員の成り手もなく、千歳市の町内会は早晩とん挫するだろうから、直接市がやるか外注でやれる方法を考えた方が良いと思う。

2 調査票

千歳市まちづくり団体アンケート
調 査 票

1. 貴団体について

【問1】 貴団体の団体種別について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。

- 1 町内会 2 その他の団体

【問2】 貴団体が活動している人数について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。活動人数が明確ではない場合は、おおよその人数で構いません。

- | | | | |
|---|---------------|---|----------------|
| 1 | 5 人未満 | 2 | 5 人以上 10 人未満 |
| 3 | 10 人以上 50 人未満 | 4 | 50 人以上 100 人未満 |
| 5 | 100 人以上 | | |

【問3】 貴団体の活動分野について、あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 美化活動 | 2 環境保護（リサイクル、省エネルギーなど） |
| 3 自然保護 | 4 児童・青少年、子育て |
| 5 福祉ボランティア | 6 健康・スポーツ |
| 7 歴史文化 | 8 芸術芸能 |
| 9 イベント、お祭り | 10 観光振興 |
| 11 国際交流 | 12 男女共同参画 |
| 13 交通安全・防災・防犯 | 14 その他（ ） |

【問4】 平成30年10月末時点における、貴団体の活動年数について、あてはまるものを1つ
選んで、○印をつけてください。

- | | | | |
|---|--------------|---|-------------|
| 1 | 1 年未滿 | 2 | 1 年以上 5 年未滿 |
| 3 | 5 年以上 10 年未滿 | 4 | 10 年以上 |

次のページへ続きます ➡

【問5】 貴団体の活動頻度について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。

- | | |
|---------------|---|
| 1 常時（ほぼ毎日） | |
| 2 週に1，2回程度 | |
| 3 月に数回程度 | |
| 4 年に数回程度 | |
| 5 不定期（必要に応じて） | |
| 6 その他（ | ） |

【問6】 貴団体の活動に関連して、現在困っていることや悩んでいることについて、特にあてはまるものを3つまで選んで、○印をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1 中心となって活動する人（企画・運営など）の数が減少・不足している | |
| 2 中心となって活動する人（企画・運営など）の高齢化が進んでいる | |
| 3 所属している会員の数が減少・不足している | |
| 4 所属している会員の高齢化が進んでいる | |
| 5 活動が停滞・縮小している | |
| 6 活動拠点・施設が不足している | |
| 7 運営費・活動資金が減少・不足している | |
| 8 団体や活動内容等について効果的に周知・PRする方法がわからない | |
| 9 その他（ | ） |

【問7】 貴団体の今後における活動規模の意向について、あてはまるものを1つ選んで、○印をつけてください。

- | | |
|-------------|---|
| 1 現状より拡大したい | |
| 2 現状を維持したい | |
| 3 現状より縮小したい | |
| 4 その他（ | ） |



2. 活動に対する千歳市の支援について

【問8】 団体活動を支援するための千歳市の取り組みについて、貴団体の、現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。

それぞれの項目について、下の「①満足度」と「②重要度」の各選択肢（A～E）から、貴団体の考えにあてはまるものを**1つずつ選んで**、○印をつけてください。

項 目	①満足度					②重要度				
	A 満足	B やや満足	C 普通	D やや不満	E 不満	A 重要である	B やや重要である	C 普通	D あまり重要ではない	E 重要ではない
「①満足度」「②重要度」それぞれに○をつけて下さい。										
【記入例】 8. 活動運営に役立つ情報の提供	A	☒ B	C	D	E	A	B	☒ C	D	E
1. 市民などへの、貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
2. 活動や会議などに利用できる場所の提供	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
3. 市内の各種活動団体やグループ相互の交流機会の充実	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
4. 活動の成果がまちづくりで生かされる仕組みづくり	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
5. 組織づくりや活動運営についての相談体制の充実	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
6. リーダーなどの人材育成や研修の実施	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
7. 市との話し合いや交流機会の提供	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
8. 活動運営に役立つ情報の提供	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
9. 地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
10. 支援に関する全体的な評価	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

3. 千歳市のまちづくりについて

- 【問9】 千歳市では、これまでまちづくりに関するさまざまな取り組みを進めてきました。
貴団体は、それぞれの分野について、おおよそ5年前と比べて、どのように変化しているとお考えですか。選択肢（A～E）の中から、あてはまるものを **1つずつ選んで**、○印をつけてください（活動期間が5年未満の場合も、千歳市で活動をはじめてからの実感で評価してください）。

分 野	おおよそ5年前と比べて				
	A かなり 良くな った	B やや 良くな った	C 変わら ない	D やや 悪くな った	E かなり 悪くな った
1. 健康、福祉、子育て支援	A	B	C	D	E
2. ボランティア、コミュニティ	A	B	C	D	E
3. 自然環境の保全、環境衛生	A	B	C	D	E
4. 安全・安心（防災、防犯、住環境）	A	B	C	D	E
5. 教育、スポーツ、文化	A	B	C	D	E
6. 国際交流、都市間交流	A	B	C	D	E
7. 道路・公園などの都市整備	A	B	C	D	E
8. 産業振興（農業、商業、工業、観光）	A	B	C	D	E

- 【問10】 貴団体の立場から、千歳市の今後のまちづくりや市民協働に関するご意見・ご提案がありましたら、お聞かせください（記載される方の個人的なお考えでも結構です）。

ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**切手を貼らず**、

12月5日（水）までに ポストに投函してください。